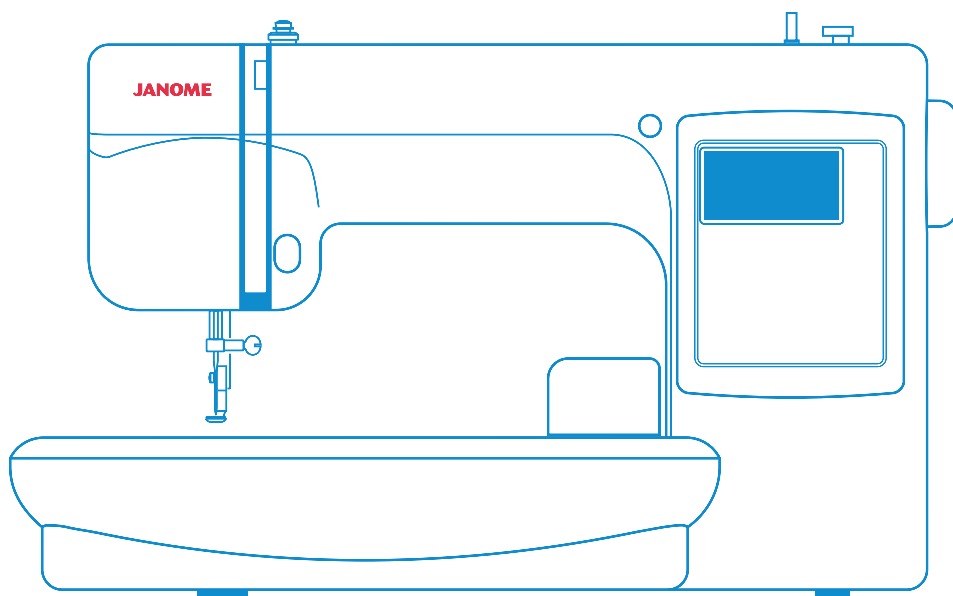


ご使用のしおり

【 取扱説明書 】



JANOME

安全上のご注意

◆ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
◆ここに示した注意事項は、ミシンを安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
◆お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
◆このミシンは、日本国内向け家庭用です。　For use in Japan only.

危害・損害の程度を表わす表示

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

本文中の図記号の意味

⚠	△記号は、気を付けていただきたい「注意」の内容です。 図の中には具体的な注意内容を表示しています。（左図の場合は一般的な注意）
🛇	🛇記号は、行ってはいけない「禁止」の内容です。 図の中には具体的な禁止内容を表示しています。（左図の場合は分解禁止）
❗	●記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 図の中には具体的な指示内容を表示しています。（左図の場合は一般的な強制）

⚠ 警告　感電・火災の恐れがあります。

必ず実行	一般家庭用、交流電源 100 Vでご使用ください。	必ずプラグを抜く	以下のような時は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。 ・ミシンのそばを離れるとき ・ミシンを使用したあと ・ミシン使用中に停電したとき

⚠ 注意　感電・火災・けがの原因となります。

分解禁止	お客様自身での分解はしないでください。
接触禁止	ミシンの操作中は、針から目を離さないようにし、針・はずみ車・天びんなどすべての動いている部分に手を近づけないでください。
禁　止	ぬい中に布を無理に引っ張ったり、押したりしないでください。針が曲がり、針折れの原因になります。
禁　止	曲がったり、先のつぶれた針は、ご使用にならないでください。
禁　止	プラグ受けに糸くずや、ほこりがたまらないようにしてください。
禁　止	付属の電源コードは、このミシン以外の電気製品には使用しないでください。 このミシンを使用するときは、付属の専用電源コードを使用してください。
注　意	お子様がご使用になるときや、お子様の近くでご使用されるときは、特に安全に注意してください。
必ず実行	ミシン操作時は、面板などのカバー類を閉じてください。
必ず実行	針および押さえは、確実に固定してください。 また、押さえは、ぬいに合ったものをご使用ください。 針が押さえにあたり、けがの原因になります。
必ず実行	以下のことをするときには、電源スイッチを切ってください。 ・押さえ、アタッチメントを交換するとき ・上糸、下糸をセットするとき
必ず実行	電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください。
必ずプラグを抜く	以下のことをするときには、電源スイッチを切って電源プラグを抜いてください。 ・針、針板を交換するとき ・ランプを交換するとき（ランプが冷えてから行ってください。） ・ミシンのお手入れを行うとき
必ずプラグを抜く	ミシンに以下の異常があるときは、速やかに使用を停止し、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にて点検・修理・調整をお受けください。 ・正常に作動しないとき ・水に濡れたとき ・落下などにより破損したとき ・異常な臭い・音がするとき ・電源コード・プラグ類が破損、劣化したとき

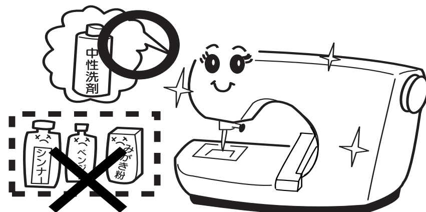
目次

◎お取り扱いについてのお願い

■ご使用前に

① ほこりや油などで、ぬう布を汚さないように、使う前に乾いたやわらかい布でよくふいてください。

② シンナー、ベンジン、ミガキ粉は絶対に使用しないでください。

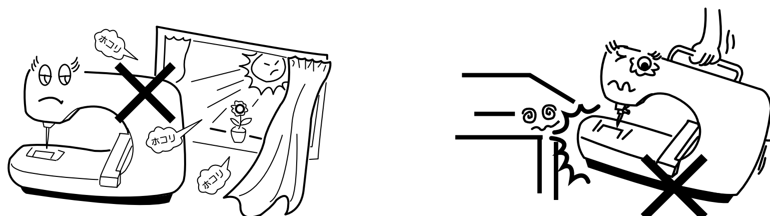


■いつまでもご愛用いただくために

① 長時間日光に当てないでください。

② 湿気やほこりの多いところは、さけてください。

③ 落としたり、ぶつけるなど衝撃を与えないでください。

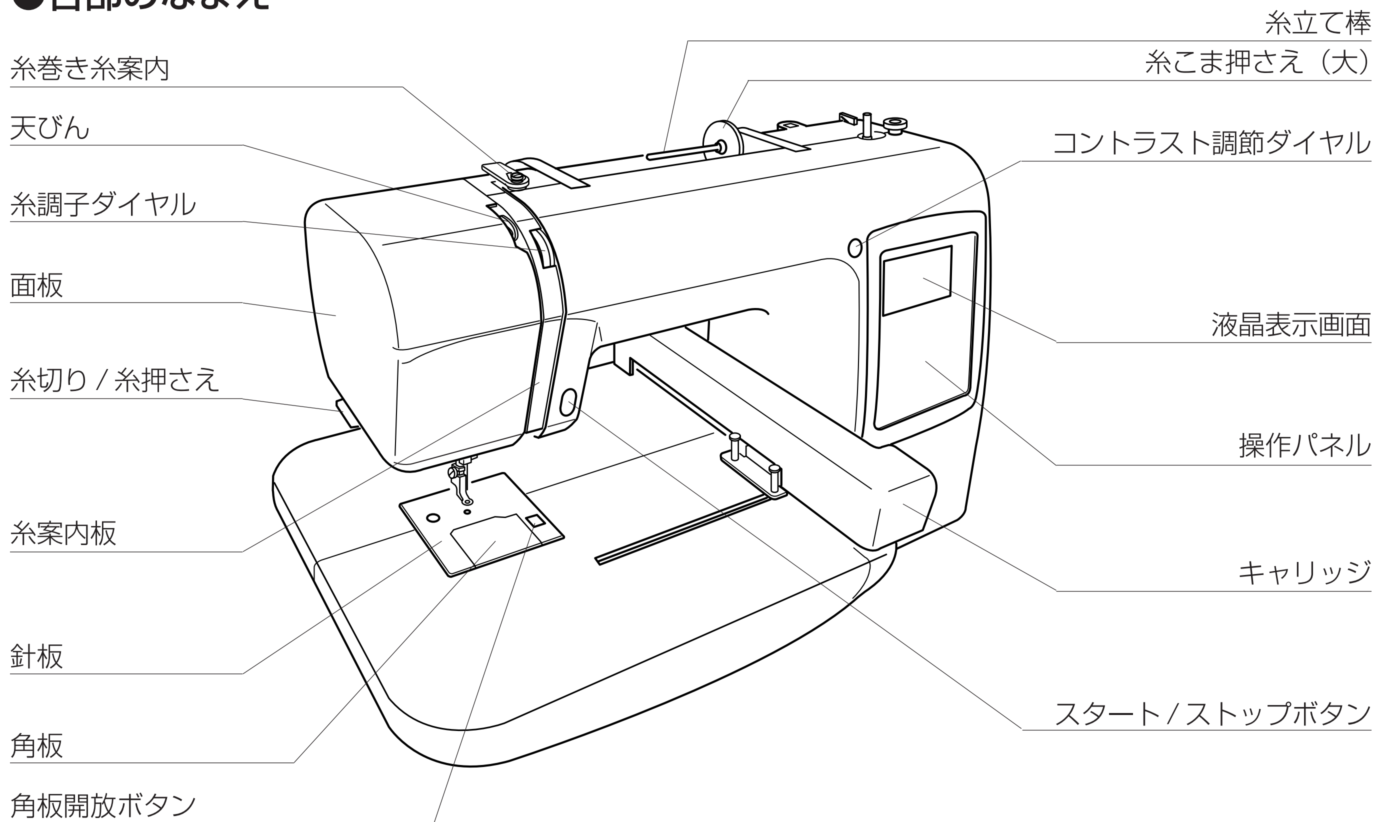


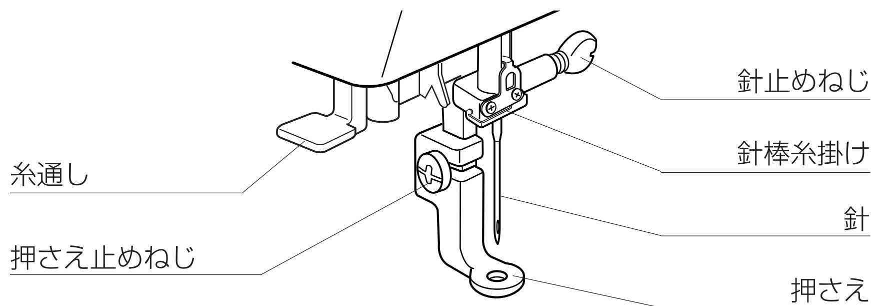
■修理、調整についてのご案内

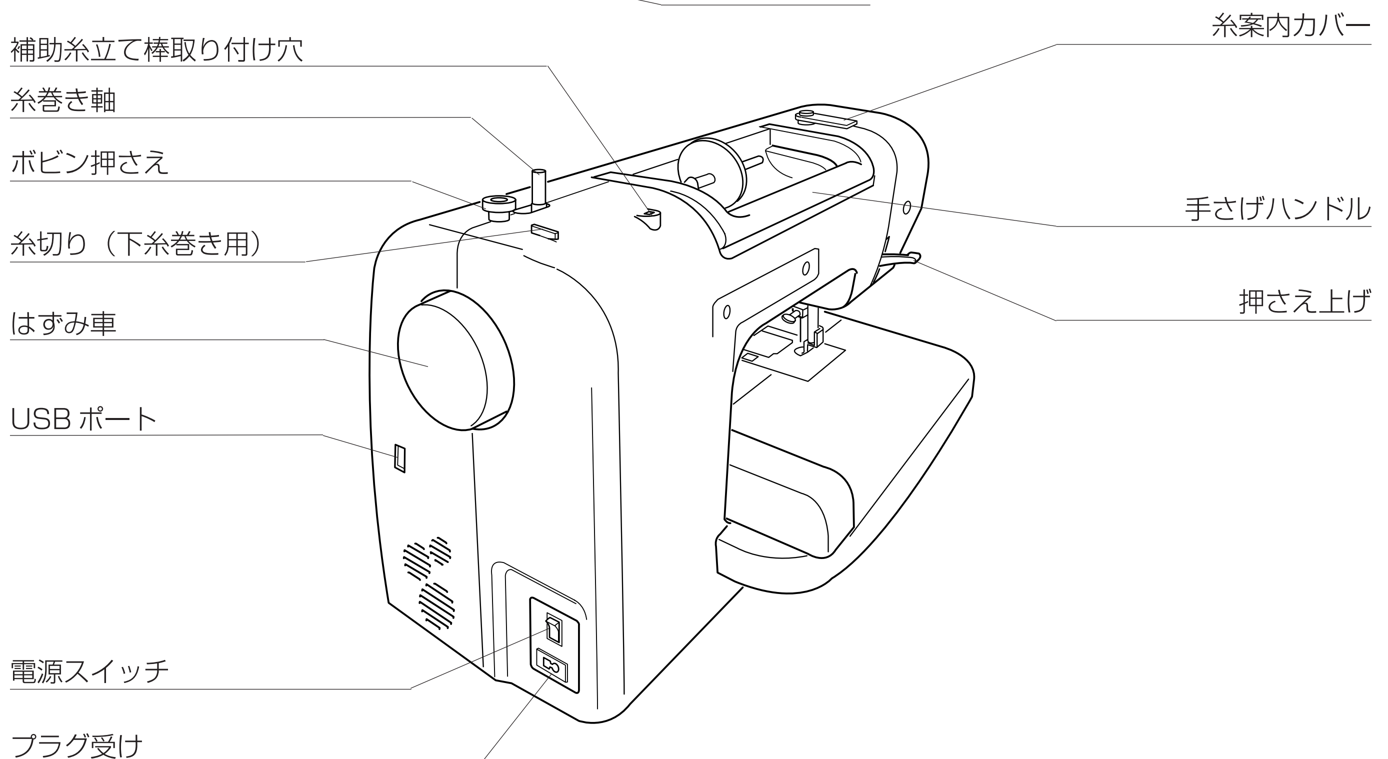
万一不調になったり、故障を生じたときは、「ミシンの調子が悪いときの直し方」（47～48ページ）により点検、調整を行ってください。

◎ぬう前の準備

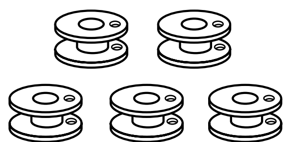
●各部のなまえ



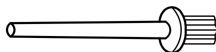




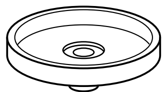
●標準付属品

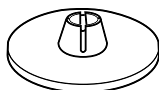

ボビン
※ボビン 1 個は、ミシン本体内がまに入っています。


ミシンブラシ

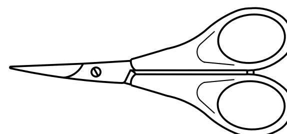

補助糸立て棒

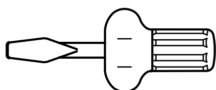

フェルト

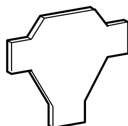

糸こま受け台

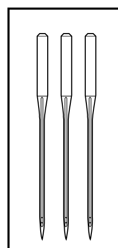

糸こま押さえ（大）
※糸こま押さえ（大）は、ミシン本体糸立て棒に取り付けてあります。

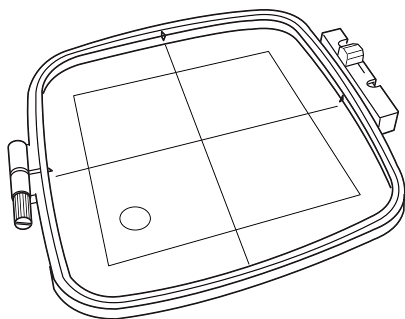

糸こま押さえ（小）

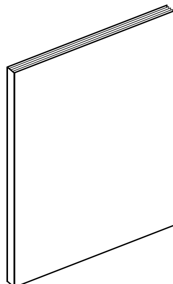

はさみ

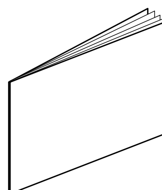

ドライバー

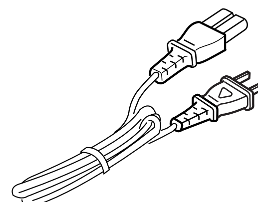

ドライバー（針板専用）

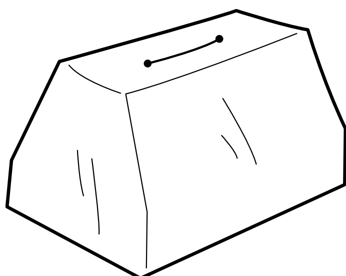

針

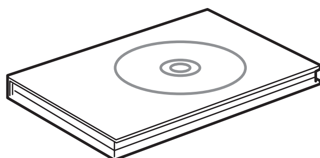

標準刺しゅう枠（テンプレート付き）

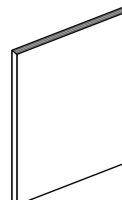

取扱説明書


内蔵模様テンプレートシート


電源コード


ソフトカバー


カスタマイザー


カスタマイザー 取扱説明書

●電源のつなぎ方

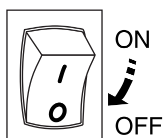
⚠ 警告

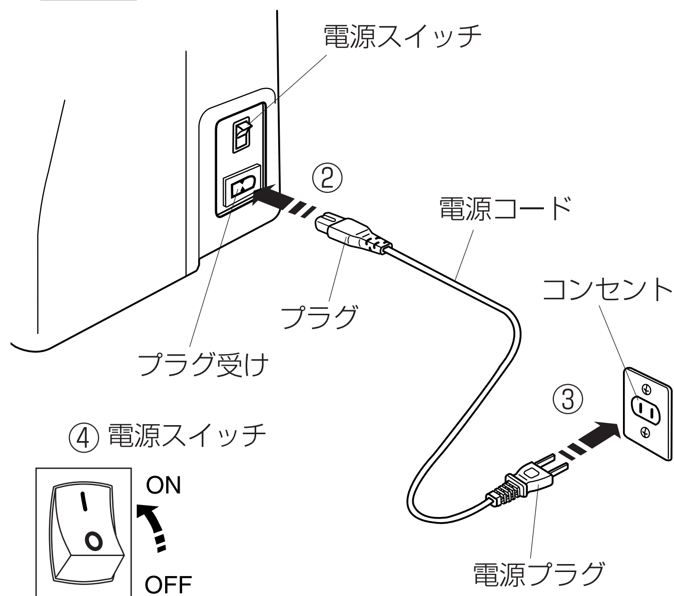
- 一般家庭用電源 AC100V の電源以外では、絶対に使用しないでください。
  火災、感電、故障の恐れがあります。
- ミシンを使用しないときには、電源スイッチを切って、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  感電、火災の原因になります。

⚠ 注意

- たこ足配線はしないでください。**火災、感電の原因**になります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。**感電の原因**になります
- 電源コードを傷つけたり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたりすると電源コードが破損し、**火災、感電の原因**になります。
- 電源プラグは定期的に乾いた布でふき、ほこりなどを取り除いてください。
  ほこりなどが付着していると湿気等により絶縁不良となり、**火災の原因**になります。

① 電源スイッチ





① 電源スイッチ O 側「OFF」を押して、電源を切ります。

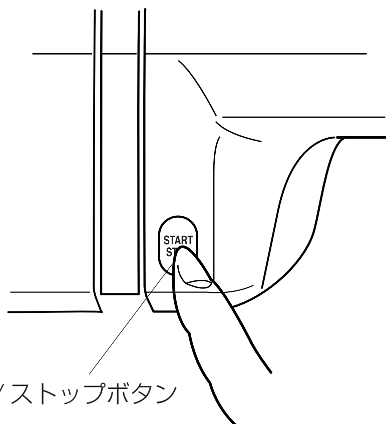
② 電源コードのプラグをプラグ受けに差し込みます。

③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

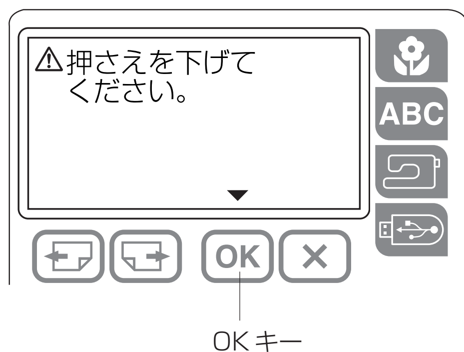
④ 電源スイッチ I 側「ON」を押して、電源を入れます。

※ 電源コードのプラグ形状と、差し込み口のプラグ受けの形状は異なりますが、そのままご使用できます。
※ 電源を入れてから、初期セットまで約 10 秒かかります。
※ 電源投入時、画面に の表示が出ている間は、電源を切ったり、USB メモリ（市販品）の抜き差しは行なわないでください。

●スタート / ストップボタン

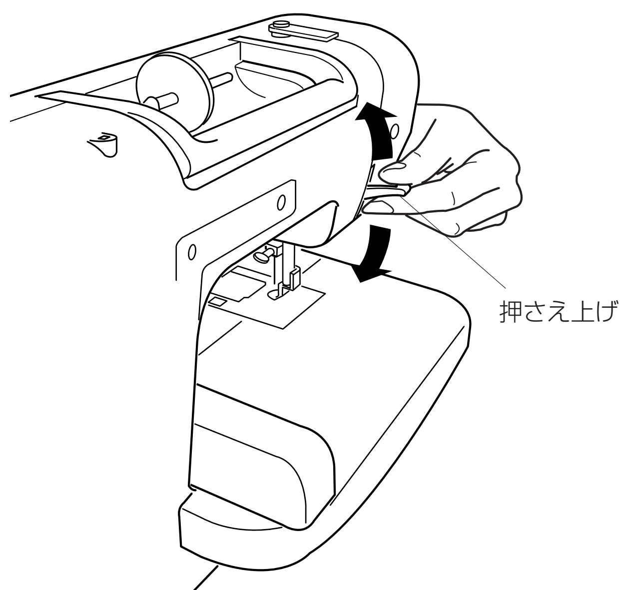


スタート / ストップボタンを押すと、ミシンがスタートします。
もう一度押すと、ミシンは停止します。



※ スタート / ストップボタンを押して注意画面が表示されたときは、押さえをさげてからスタート / ストップボタンを押してください。
画面を戻すときには、「OK キー」を押します。

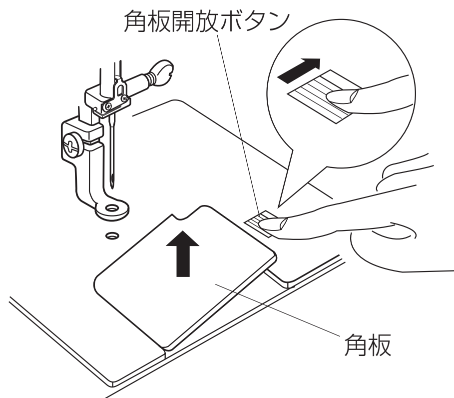
●押さえ上げ



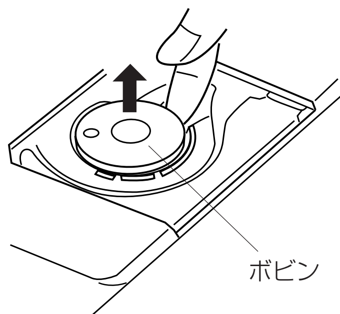
押さえ上げで、押さえのあげさげをします。
押さえ上げを普通にあげた位置よりさらに高くあげると、押さえはさらにあがります。
刺しゅう枠をセットするときなどの補助リフトとしてお使いください。

●下糸の準備

①



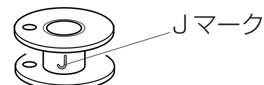
②



★ボビンの取り出し

① 角板開放ボタンを右にずらして角板を外します。

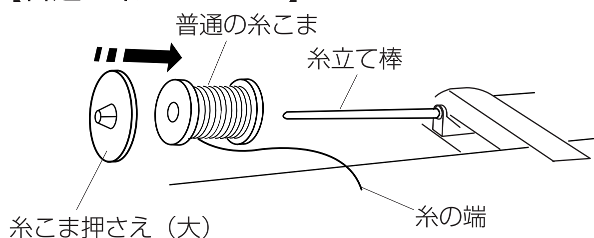
② ボビンを取り出します。



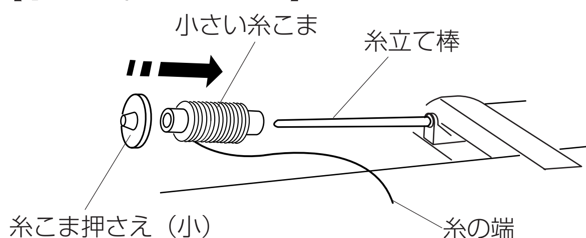
お願い

ボビンはＪマーク付きのジャノメ専用プラスチックボビンを使用してください。
他の、紙ボビン等を使用するとぬい不良の原因になります。

【普通の糸こまのとき】



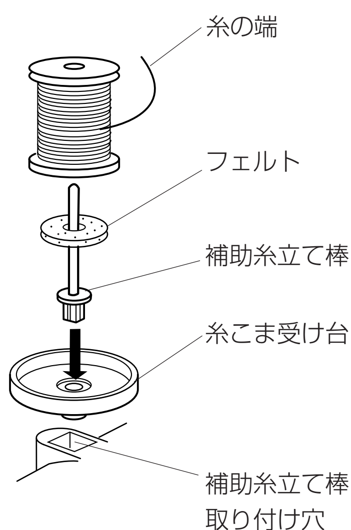
【小さい糸こまのとき】



★糸こまの取り付け

糸の端が糸こまの下から出るようにして糸立て棒に糸こまを入れ、糸こま押さえで糸こまを押さえます。

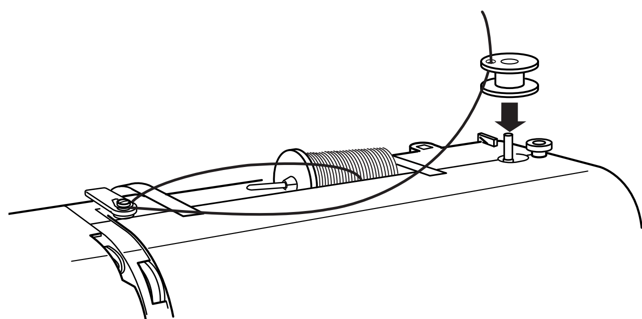
※ 糸こま押さえ（小）は小さい糸こまに使用します。



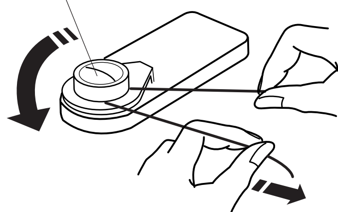
★補助糸立て棒の利用

補助糸立て棒での利用もできます。
補助糸立て棒を使うときは、補助糸立て棒取り付け穴にセットします。糸の端は糸こまの右側からうしろに出るようにします。

★ボビンに糸を巻く

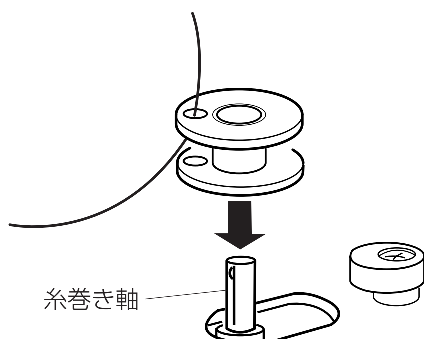


①



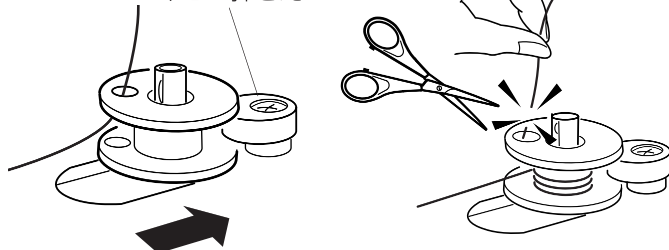
① 糸こま側の糸を軽く押さえ、糸巻き糸案内に糸をかけます。

②



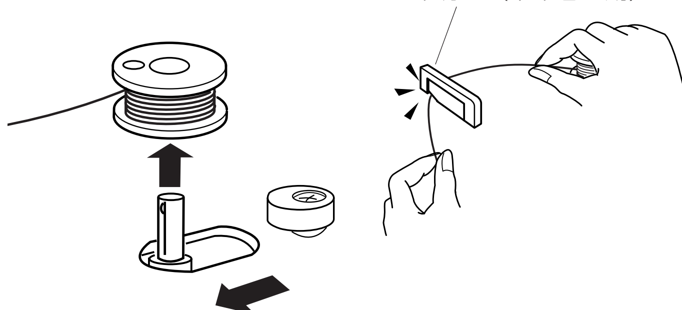
② ボビンの穴に内側から糸を通し、糸巻き軸に差し込みます。

③



③ ボビンをボビン押さえの方に押し付け、糸の端をつまんだまま巻きはじめます。糸がボビンに３重ほど巻きついたらミシンを止めて、穴のきわでつまんでいる糸を切ります。

④

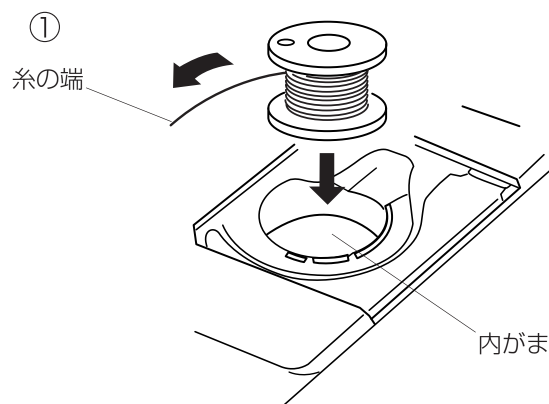


④ 再びスタートして巻き終わるとボビンの回転が止まります。
スタート / ストップボタンを押して、ミシンを止めたあと、糸巻き軸をもどし、ボビンを糸巻き軸から外し、糸切りで糸を切ります。

※ 糸巻き軸は、必ずミシンを止めてから移動してください。

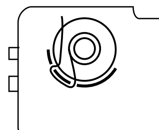
※ 糸巻きは安全のため、ミシンがスタートしてから約１分 30 秒後に自動停止します。

★ボビンのセット

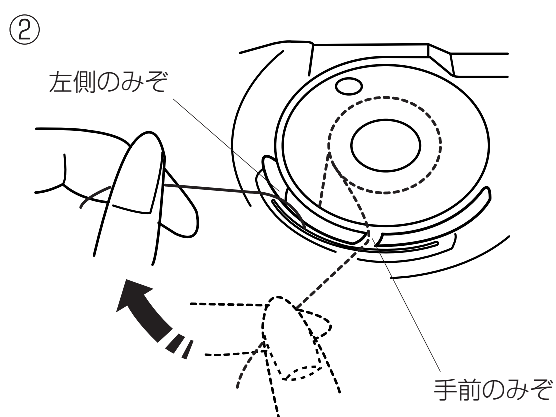


① 糸の端を矢印方向に出し、ボビンを内がまに入れます。

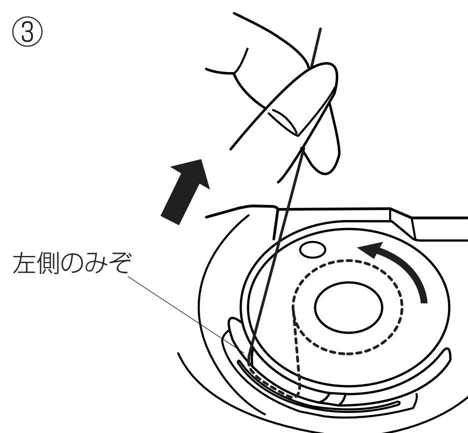
※ 角板に糸の方向を示しています。



※ ボビンの巻き量が少ないものは使用しないでください。糸がらみの原因になります。

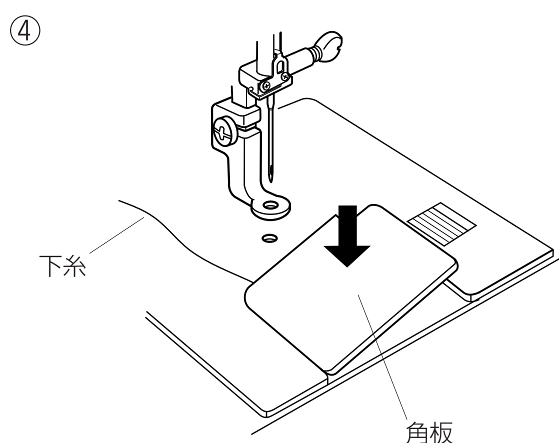


② 糸の端を引きながら、手前のみぞにかけ、そのまま左へまわして、左側のみぞのところに出します。



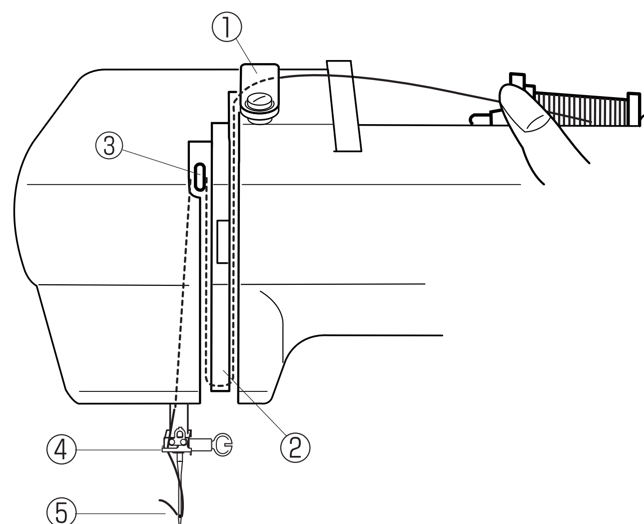
③ 糸を左側のみぞにかけるように向こう側に出します。

※ 糸を引き出したとき、ボビンは反時計方向に回転します。時計方向に回転した場合には、ボビンの向きを上下逆に入れかえます。

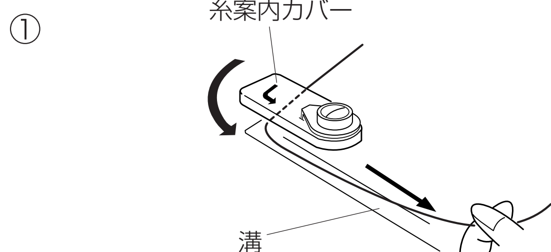


④ 下糸は 10cm くらい引き出して、角板を左側から合わせて付けます。

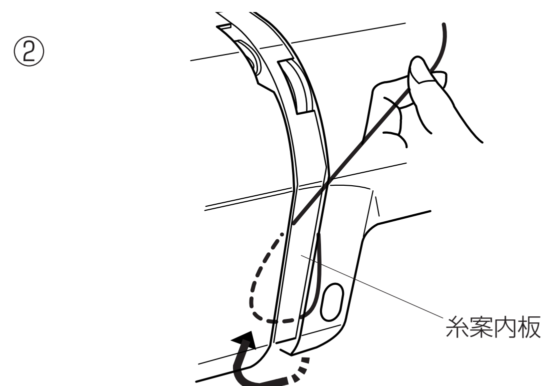
●上糸の準備



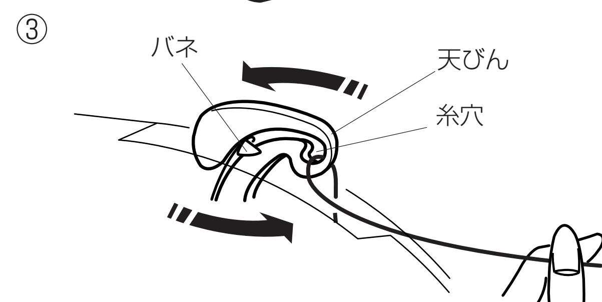
①



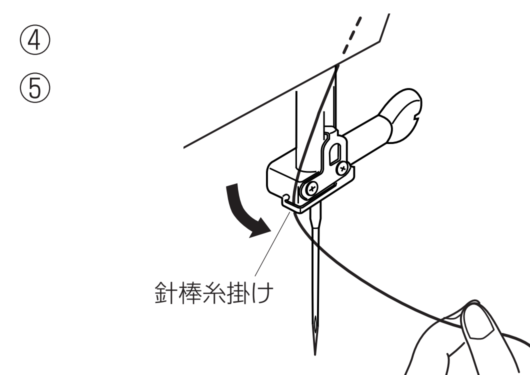
②



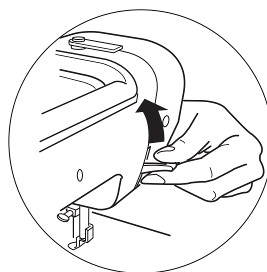
③



④
⑤



★上糸を通す前のお願い



①押さえ上げをあげます。

② はずみ車を手前にまわして、針を上の位置にします。

⚠ 注意
上糸を通すときは、必ず電源スイッチを切ってください。**けがの原因**になります。

★上糸の通し方

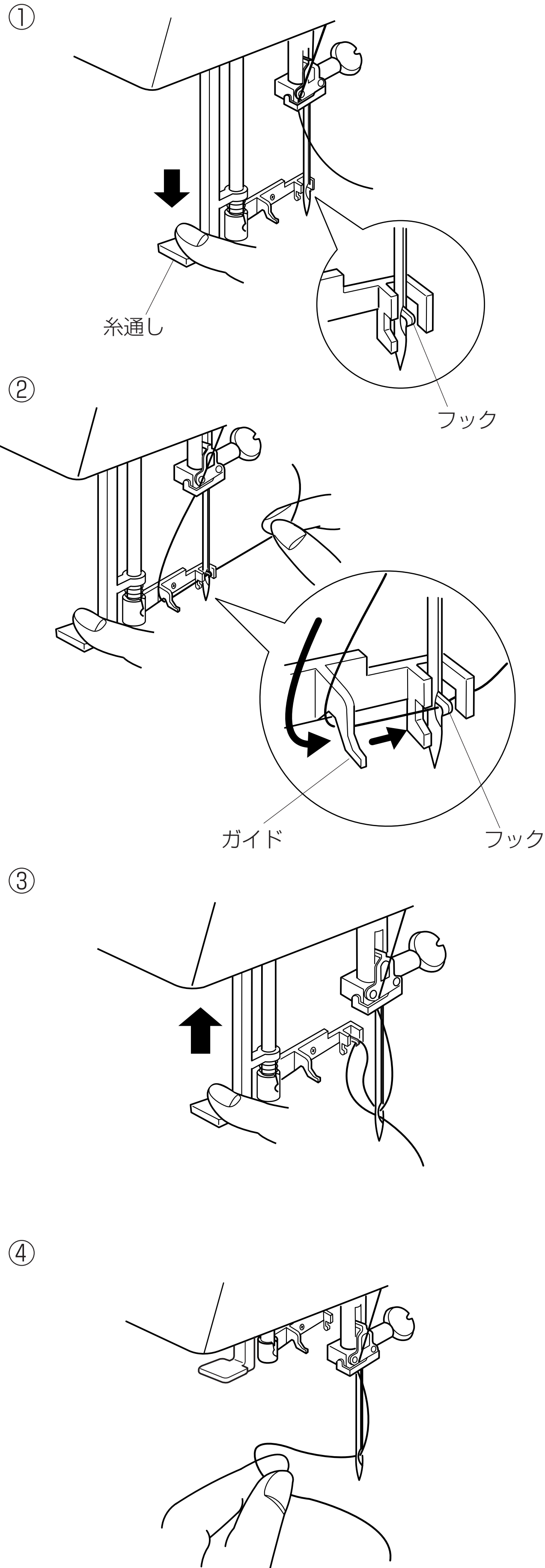
① 糸こまから糸を引き出し、糸こま側の糸を軽く押さえます。
左手で糸を持ち、糸案内カバーの下に巻きつけるようにしてかけ、溝にそって手前に引き出します。

② 糸こま側の糸を押さえ、糸案内板にそっておろし、下をまわして上に引きあげます。

③ 糸こま側の糸を押さえ、天びんに右からうしろをまわし、バネを通過させて糸穴に入れます。

④ 針棒糸掛けに左からかけます。

⑤ 針には糸通しを使って糸を通します。
糸通しの使い方は 11 ページをごらんください。



★糸通しの使い方

① 押さえ上げをさげ、針をいちばん上にあげておきます。糸通しをいちばん下までさげ、フックを針穴に入れた状態で保持します。

② 糸を左側からガイドとフックにかけます。

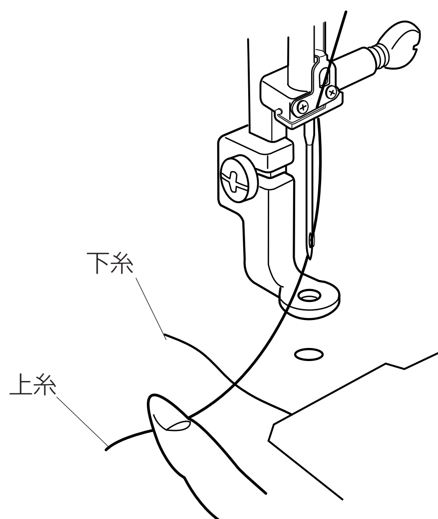
③ 糸の端を軽く持ち、糸通しを静かにもどすと、糸の輪が引きあげられます。

④ 糸の輪を糸通しから外し、針穴から端を引き出します。

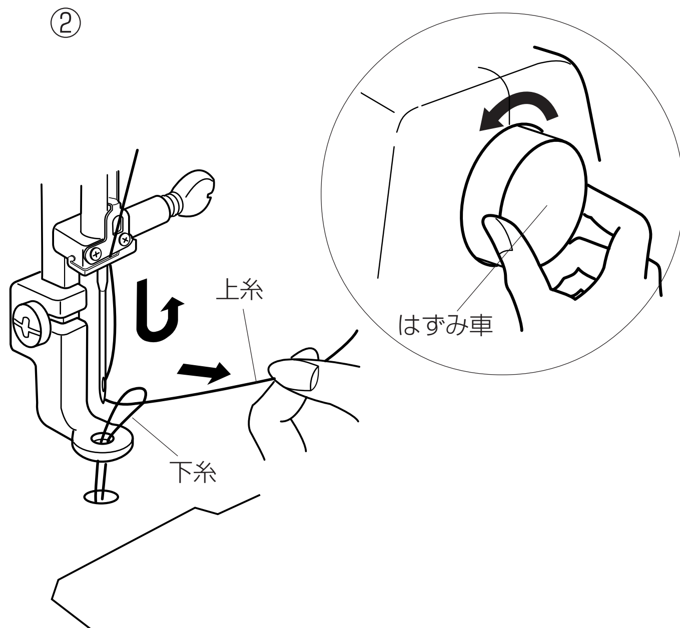
お願い

・上糸交換のとき、キャリッジが左の位置にあり交換しずらい場合には、「ホームポジションキー」（ ）を押してキャリッジを移動してください。
もとに戻す場合は、もう一度「ホームポジションキー」を押してください。

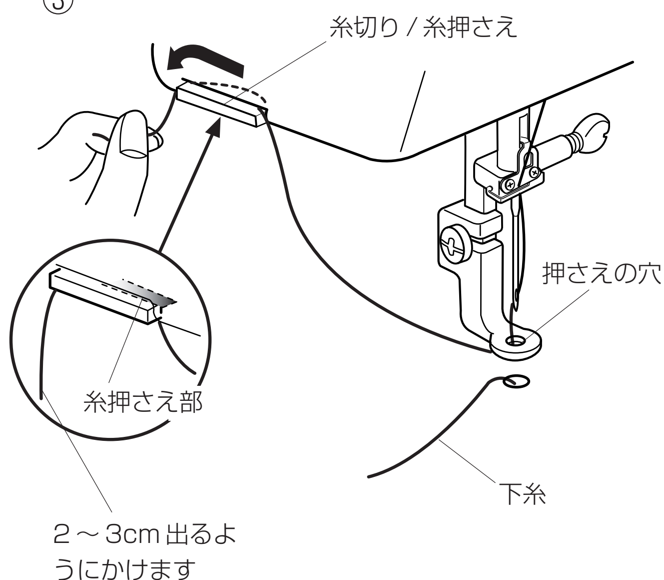
★下糸の引きあげ方



① 押さえ上げをあげ、上糸の端を指で押さえておきます。



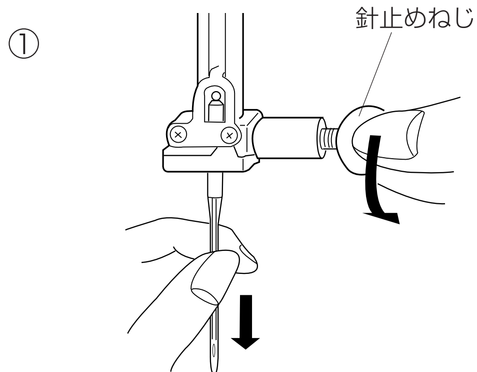
② 手ではずみ車を手前に一回転させ、針をあげます。
上糸を軽く引くと、下糸の輪が引き出されます。



③ 上糸は、押さえの穴に通し、糸端を糸切りの糸押さえ部に手前から向こう側へ２～3cm 出るようにかけます。

●針の取りかえ方

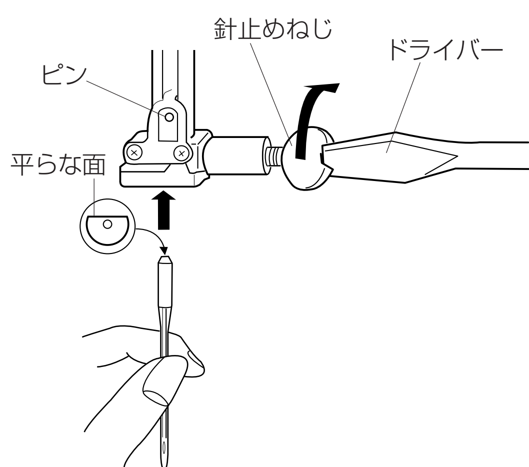
①



> ⚠ 注意
>
> 針の取りかえは、必ず電源スイッチを切ってください。
> けがの原因になります。

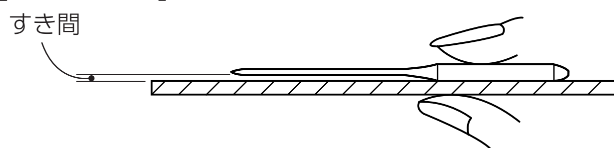
① 針止めねじを手前に 1 ～ 2 回まわしてゆるめ、針を外します。

②



② 針の平らな面を向こう側に向けて、ピンにあたるまで差し込み、針止めねじをドライバーでかたくしめます。

【針の調べ方】



針の平らな面を平らなもの（針板など）に置いたとき、すき間が針先まで均等に見えるのが良い針です。

> ⚠ 注意
>
> 針先が曲がったり、つぶれているものは使わないようにしてください。
> けがの原因になります。

●針

うすい布、普通の布、ニット地 .... 11 番、ストレッチ針
厚い布.. 14 番

●糸

ミシン刺しゅう糸をご使用ください。

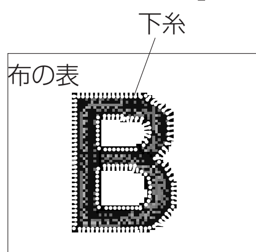
※ 下糸は、ジャノメ刺しゅう専用下糸 90 番をご使用ください。

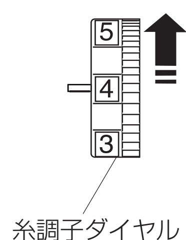
●糸調子の合わせ方

【正しい糸調子】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 布の裏側に、少し上糸が見えるくらいに調節します。



【上糸が強すぎるとき】・・・・・・・・・・・・・・ 布の表に下糸が出ます。

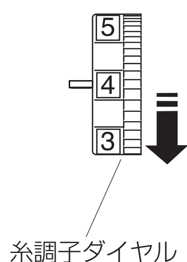




糸調子ダイヤルをまわして、数値を小さくします。

【上糸が弱すぎるとき】・・・・・・・・・・・・・・ 上糸がたるんだり、糸締まりがゆるくなります。





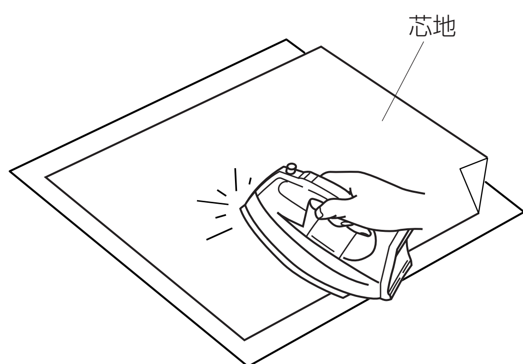
糸調子ダイヤルをまわして、数値を大きくします。

●芯地

刺しゅうする布の裏側に芯地を貼ると、きれいに仕上がります。

うすい布や化繊布、または、ジャージーのような伸縮性のある布の場合は、必ず芯地を貼ります。
しっかりした厚い布は、芯地を貼らずにそのままぬえます。

芯地はアイロンで接着するタイプと、接着しないタイプがあります。
接着しないタイプの芯地は、アイロンをかけられない布やアイロンをかけにくい部分に刺しゅうするときに使用してください。

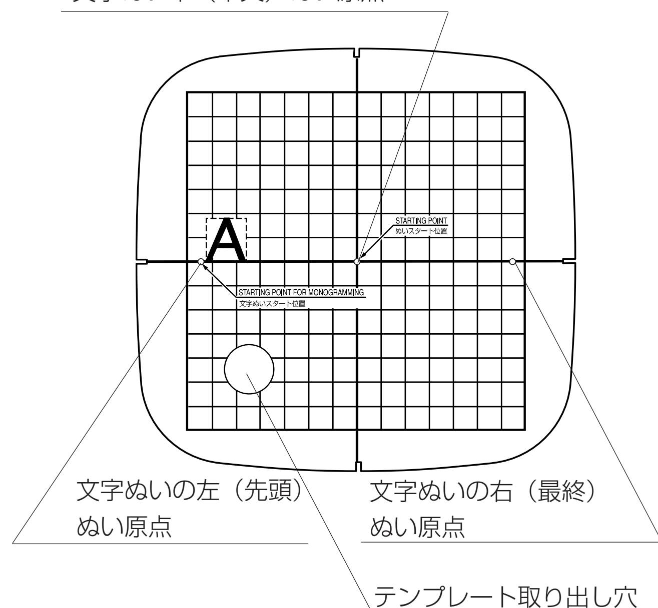


接着するタイプの芯地
布の刺しゅうしない面（裏）と、芯地の光沢のある面（のり付き）を向かい合わせにし、角を折ってアイロン（中温）がけします。

※ 芯地の角を折っておくと、刺しゅうが終わったあとに芯地をはがしやすくなります。

●テンプレート

図柄模様のぬい原点（基準位置）
文字ぬい中（中央）ぬい原点

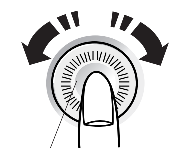


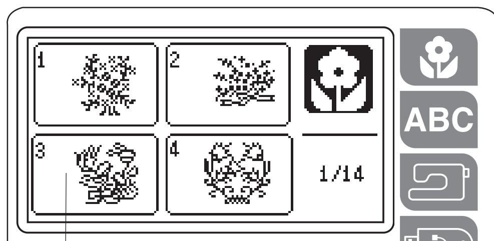
刺しゅう枠に布を張るとき、テンプレートの基準線を目安にして張ると便利です。

ます目のはんいで刺しゅうができます。

※ 文字ぬいの原点は、30 ページをごらんください。

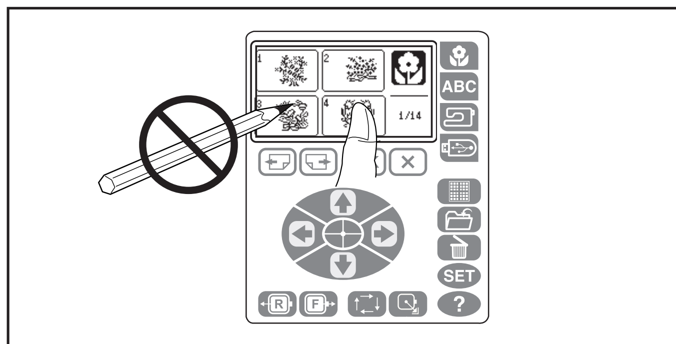
◎液晶表示画面と操作パネルの説明





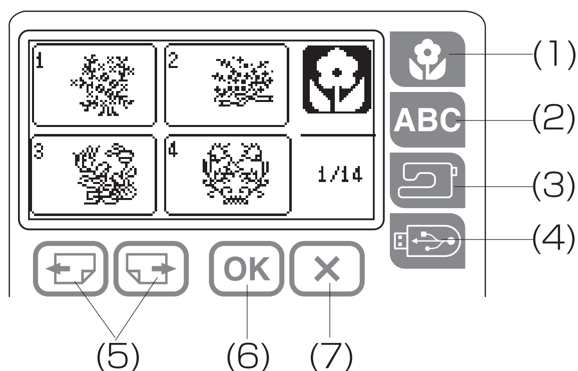
●液晶表示画面のコントラスト調節

液晶表示画面のコントラストを調節します。
コントラスト調節ダイヤルを左にまわすと画面が濃くなり、右へまわすと画面が薄くなります。



お願い

液晶表示画面や操作パネルを押すときは、指で押してください。
とがった物で押さないでください。



●操作パネルキーのはたらき

(1)内蔵模様モードキー（25 ページ参照）
模様＃ 1 から＃ 55 の内蔵模様の選択ができます。

(2)文字モードキー（28 ページ参照）
3 書体の文字（アルファベッド、数字）とノーマルソーの選択ができます。

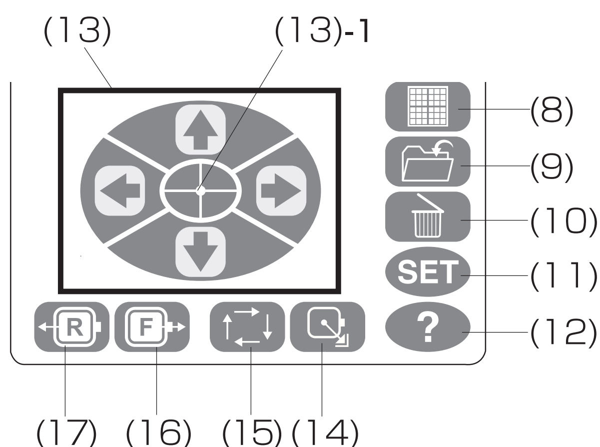
(3)ミシン(内蔵)ファイルを開くキー
（45 ページ参照）
ミシン本体に保存したファイルを開くことができます。

(4)USB ファイルを開くキー（32 ページ参照）
USB メモリに保存したファイルを開くことができます。

(5)ページキー
画面の切りかえをします。
文字ぬい実行画面では記憶した文字の確認に使用します。
（文字の確認は、31 ページ参照）

(6)OK キー
設定した状態を確定します。

(7)取消しキー
もとの選択していた画面に戻ります。



(8)編集キー（33 ページ参照）
模様の組み合わせを行います。

(9)ファイル保存キー（41 ページ参照）
文字や編集した模様を保存できます。

(10)削除キー（34,45 ページ参照）
編集した模様の削除やファイルの削除をします。

(11)SET キー（18 ページ参照）
基本機能、使用言語について、ミシンのセット状態をかえることができます。

(12)ヘルプキー（22 ページ参照）
基本動作の説明を見ることができます。

(13)ジョグキー（26,34 ページ参照）
矢印の方向に、刺しゅう位置の調節ができます。

(13)-1 センターキー（34 ページ参照）
ぬい実行画面のときは、枠中心に移動します。
文字のときは、設定したぬい原点に移動します。
編集のときは、枠中心に移動します。

(14)ホームポジションキー（11,27 ページ参照）
キャリッジをホームポジション（電源投入時の位置）に移動します。
ミシンを収納するときはホームポジションにします。
もう一度「ホームポジションキー」を押すと、もとの位置に戻ります。

(15)ぬいはんい確認キー（26 ページ参照）
ぬいはんいを確認します。

(16)枠前進キー（27 ページ参照）
キーを 1 回押すごとに、ぬわずに 10 針ずつぬい目を進めます。

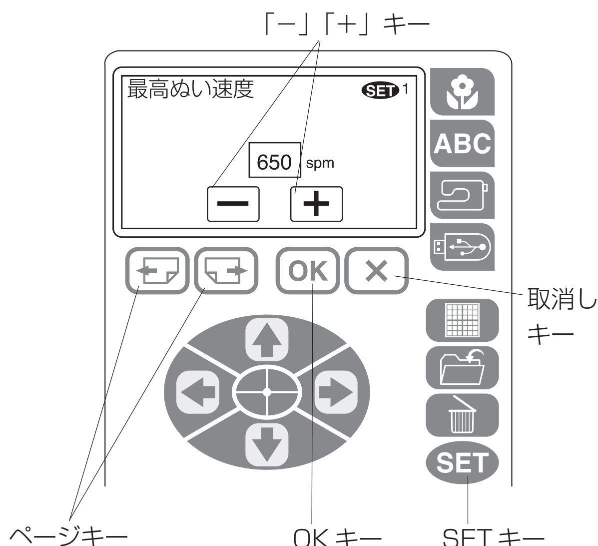
(17)枠後進キー（27 ページ参照）
キーを 1 回押すごとに、ぬわずに 10 針ずつぬい目を戻します。

◎ミシンのお好みセット（SETキー）

●セット項目

「SETキー」を押すと、ミシンのセット専用画面が表示され、ミシンの機能をお好みの状態にセットできます。

【最高ぬい速度】



ぬい速度を400、500、650spm（針/分）の3種類でかえることができます。
初期の状態（購入時のセット状態）は、650spmです。

※ 小さい模様をきれいにぬうときや、密度のある模様をぬうときには速度を遅くしてください。

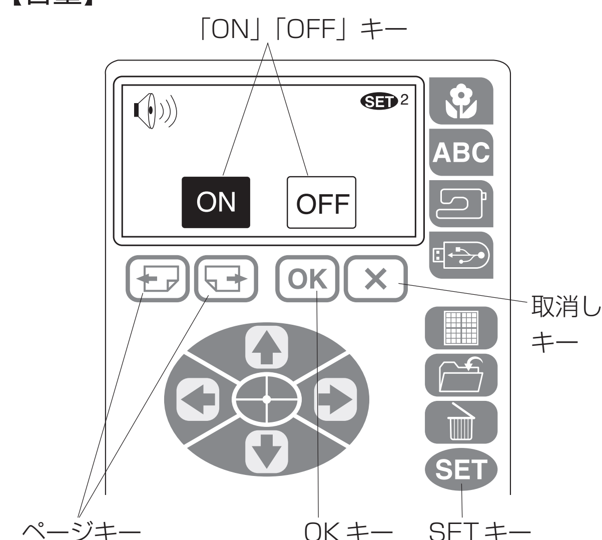
①「−」、「+」キーでぬい速度を選びます。

②「OKキー」を押すと設定を確定し、もとの画面に戻ります。

※「取消しキー」を押すと、設定を変更せずにもとの画面に戻ります。

※ 次の項目を選ぶには、もう一度「SETキー」を押し、「ページキー」を押して項目を選びます。

【音量】



お好みにより、キーを押したときの音（ブザー音）を消すことができます。
初期の状態（購入時のセット状態）は、ON（ブザー音有り）です。

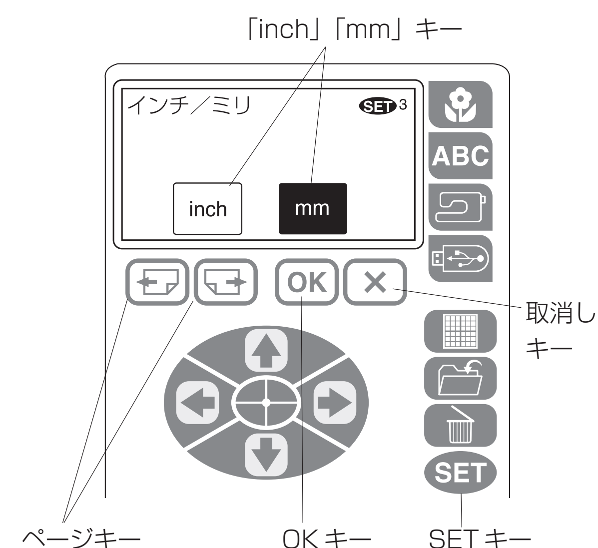
① ブザー音を使用するときには「ONキー」を押します。
ブザー音を消したいときには「OFFキー」を押します。

②「OKキー」を押すと設定を確定し、もとの画面に戻ります。

※「取消しキー」を押すと、設定を変更せずにもとの画面に戻ります。

※ 次の項目を選ぶには、もう一度「SETキー」を押し、「ページキー」を押して項目を選びます。

【インチ/ミリ】



画面に表示される数値の単位をインチまたはミリメートルにかえることができます。
初期の状態（購入時のセット状態）は、ミリメートルです。

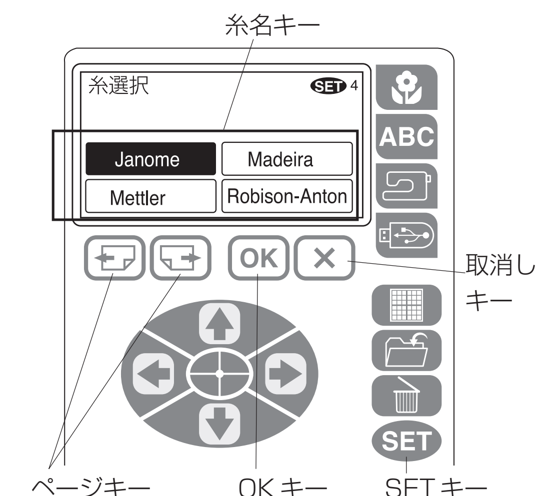
① インチ表示を使用するときには「inchキー」を押します。
ミリメートル表示を使用するときには「mmキー」を押します。

②「OKキー」を押すと設定を確定し、もとの画面に戻ります。

※「取消しキー」を押すと、設定を変更せずにもとの画面に戻ります。

※ 次の項目を選ぶには、もう一度「SETキー」を押し、「ページキー」を押して項目を選びます。

【糸選択】

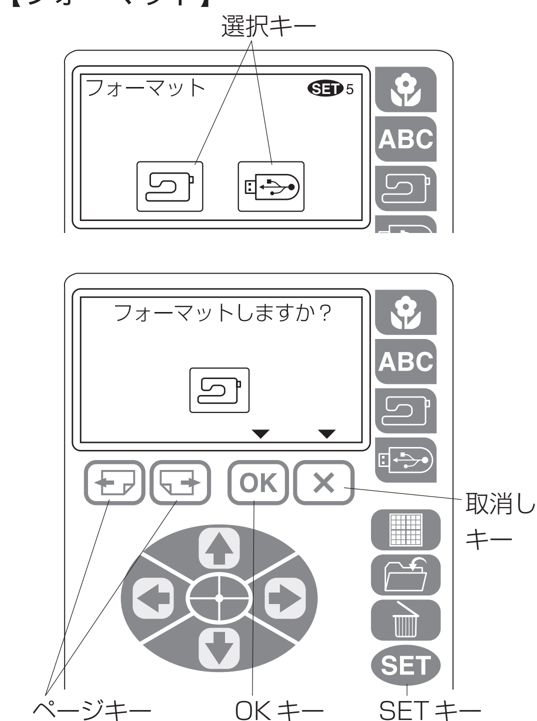


使用する糸を選択すると、その糸に対応した糸番号が自動セットされ、刺しゅう画面に表示されます。
初期の状態（購入時のセット状態）は、Janome です。

①「糸名キー」で糸を選びます。
②「OK キー」を押すと設定を確定し、もとの画面に戻ります。

※「取消しキー」を押すと、設定を変更せずにもとの画面に戻ります。
※ 次の項目を選ぶには、もう一度「SET キー」を押し、「ページキー」を押して項目を選びます。

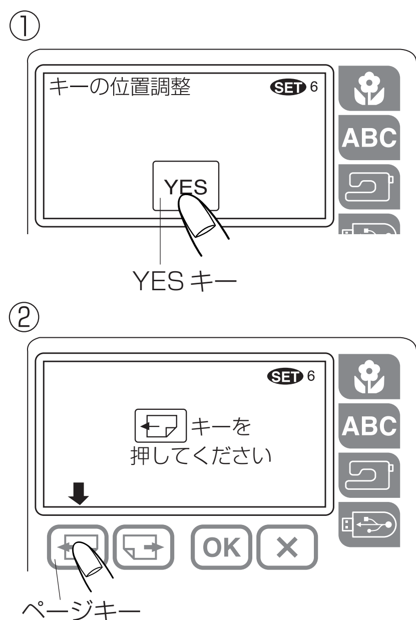
【フォーマット】



①「選択キー」を押すと、「フォーマットしますか？」と表示されます。
②「OK キー」を押すとフォーマットし、もとの画面に戻ります。

※ フォーマットすると、保存した模様データはすべてなくなります。
※「取消しキー」を押すと、フォーマット設定画面に戻ります。
※ 次の項目を選ぶには、もう一度「SET キー」を押し、「ページキー」を押して項目を選びます。

【キーの位置調整】



画面と実際のキーの位置がずれて、うまく押せないときに次の方法で調整します。

①「YES キー」を押します。

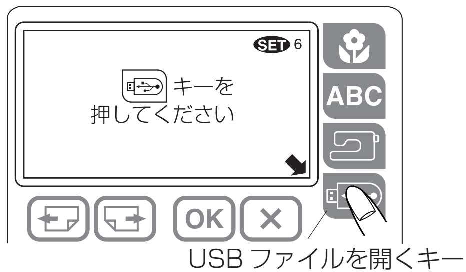
② 画面が切りかわります。
表示されるキー「ページキー」の中心を押します。

③



③「OK キー」の中心を押します。

④



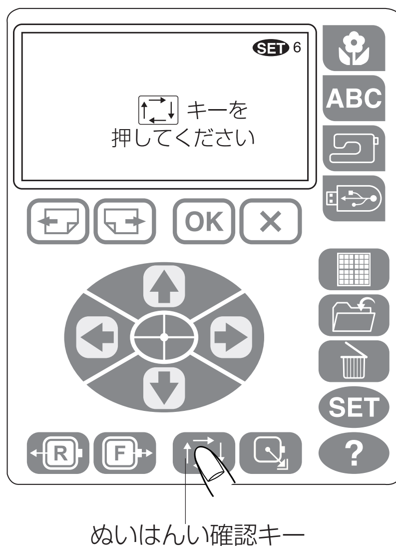
④「USB ファイルを開くキー」の中心を押します。

⑤



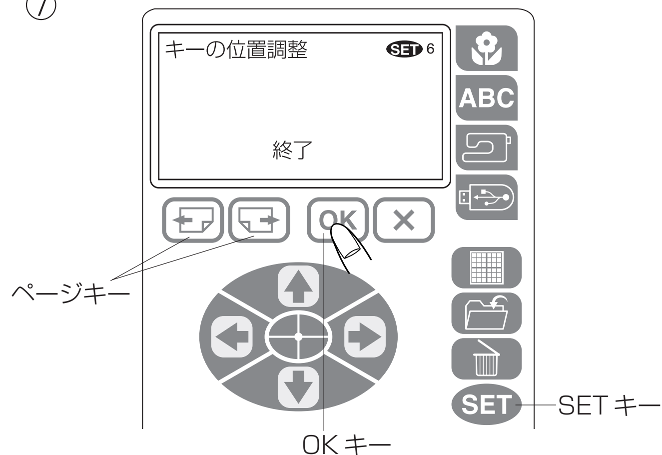
⑤ 十字マークの中心を押します。

⑥



⑥「ぬいはんい確認キー」の中心を押します。

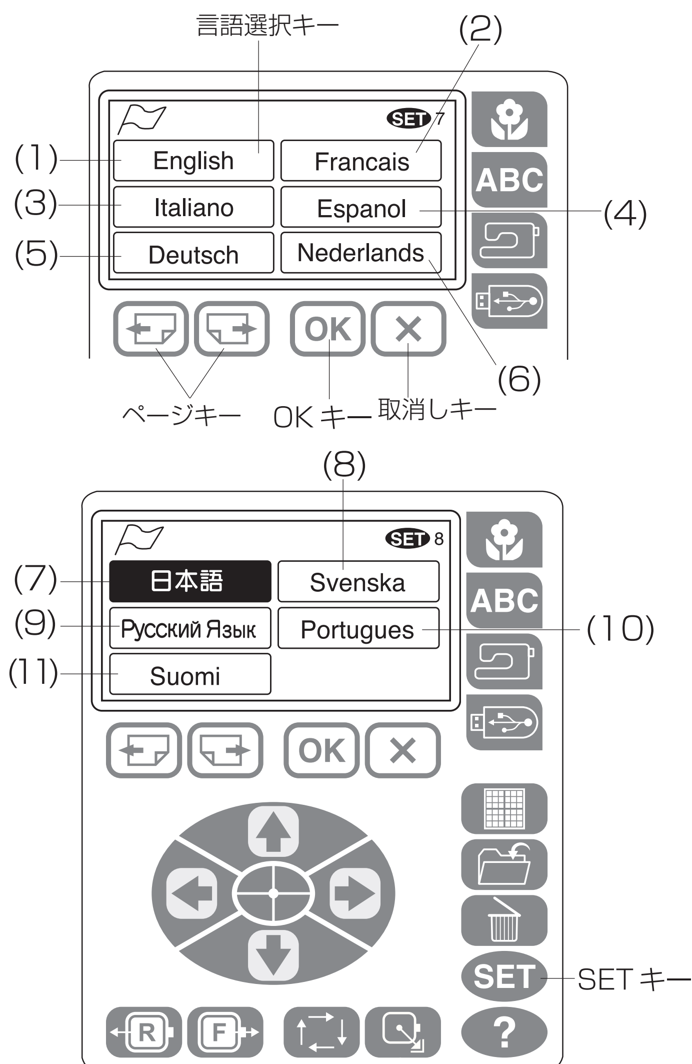
⑦



⑦ 終了画面が表示されたら、「OK キー」を押します。
もとの画面に戻ります。

※ 次の項目を選ぶには、もう一度「SET キー」を押し、「ページキー」を押して項目を選びます。

【言語設定】



画面表示の初期の状態（購入時のセット状態）は日本語ですが、言語を変更することができます。

①「言語選択キー」で言語を選びます。

②「OK キー」を押すと設定を確定し、もとの画面に戻ります。

※「取消しキー」を押すと、言語変更せずにもとの画面に戻ります。
※ 画面は「ページキー」で切りかえます。

(1)	英語
(2)	フランス語
(3)	イタリア語
(4)	スペイン語
(5)	ドイツ語
(6)	オランダ語
(7)	日本語
(8)	スウェーデン語
(9)	ロシア語
(10)	ポルトガル語
(11)	フィンランド語

※ 次の項目を選ぶには、もう一度「SET キー」を押し、「ページキー」を押して項目を選びます。

【すべて初期状態にもどす】



言語設定以外すべてのセットを初期の状態（購入時のセット状態）に戻します。
※保存した模様データは削除されません。

①「YES キー」を押します。

②「OK キー」を押すと設定を確定し、もとの画面に戻ります。

※「取消しキー」を押すと、設定を変更せずにもとの画面に戻ります。

◎ヘルプ

●ヘルプの選択

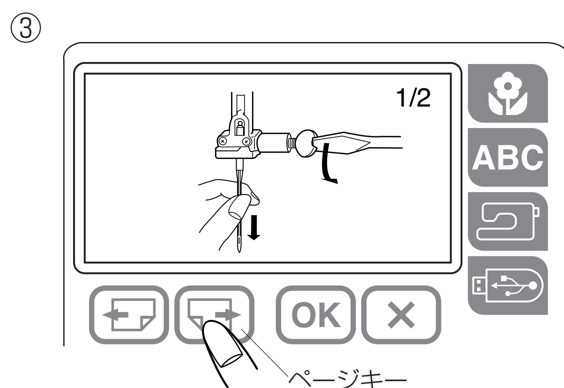
「ヘルプキー」を押すと、針の交換などの基本操作（4項目）が確認できます。



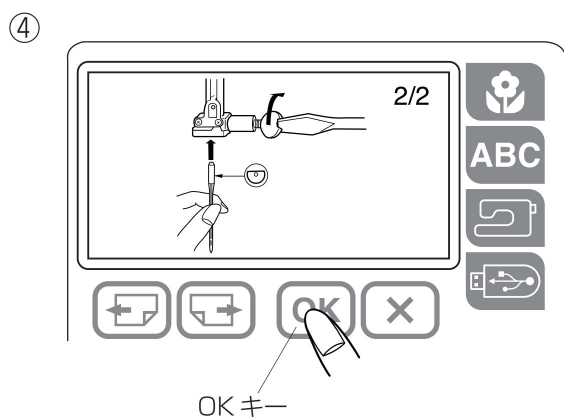
①「ヘルプキー」を押します。



②「選択キー」で項目を選びます。



③「ページキー」で画面を切りかえます。

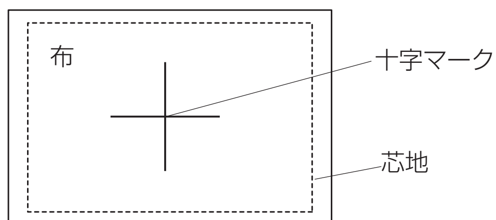


④確認が終わったら「OK キー」を押して画面を戻します。

◎刺しゅう枠のセット

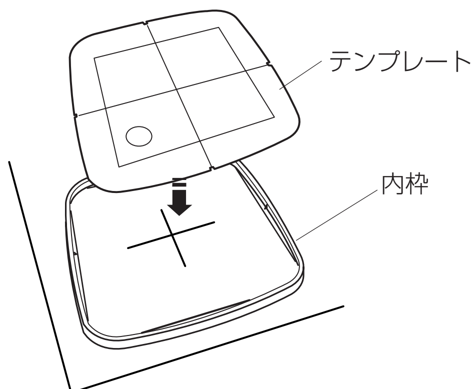
●刺しゅう枠に布を張るとき

①



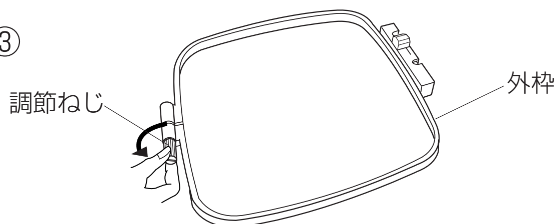
① 模様のぬい位置を決めるために、布に基準位置（ぬい原点）の十字マークを付けます。
※ 布の裏に芯地を貼ります。（15 ページ参照）
※ 模様の基準位置（ぬい原点）は、付属の内蔵模様テンプレートシートに表示しています。

②



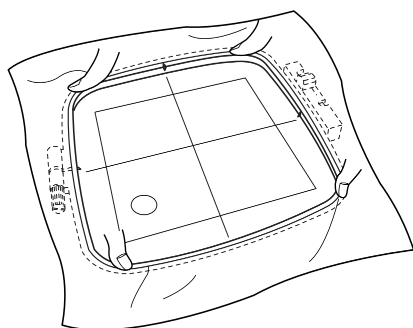
② 内枠の中にテンプレートを入れます。
布の上に内枠をのせ、テンプレートと布の十字マークを合わせます。

③



③ 外枠の調節ねじをゆるめます。

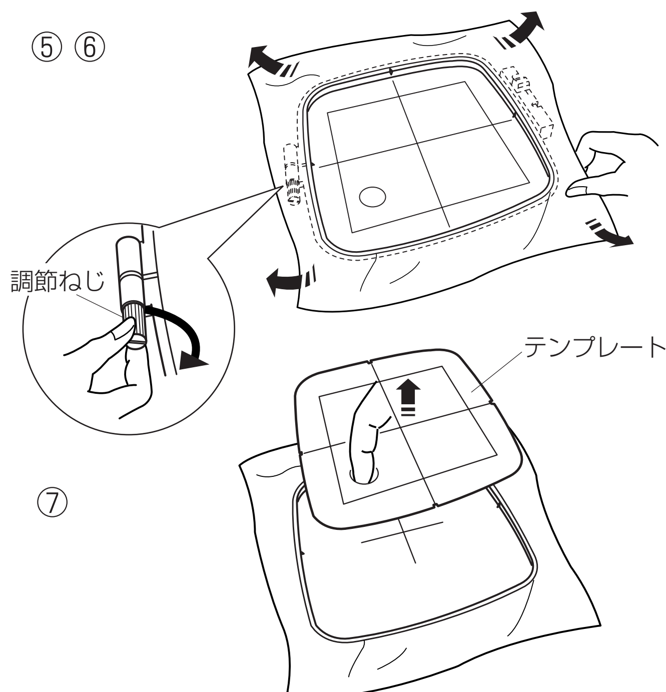
④



④ 布とテンプレートの基準線がズレないように、外枠にセットします。
※ 内枠を押し込むときは、枠の四隅を押してください。

⑤ ⑥

⑦

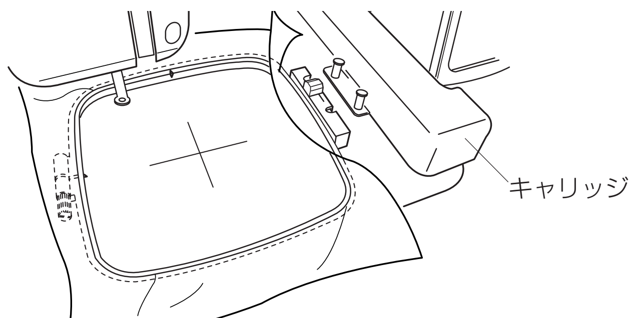


⑤ 調節ねじを軽くしめ、布の端を引っ張って、刺しゅう枠内側のしわをなくします。

⑥ 調節ねじをしっかりしめます。

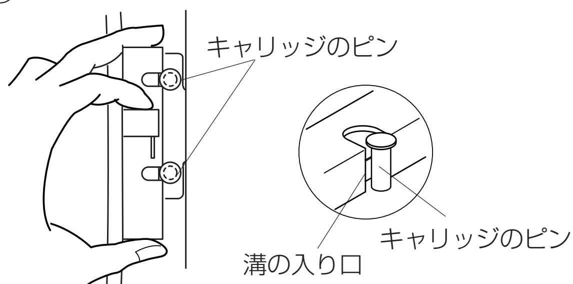
⑦ テンプレートを外します。

●刺しゅう枠の取り付け / 取り外し



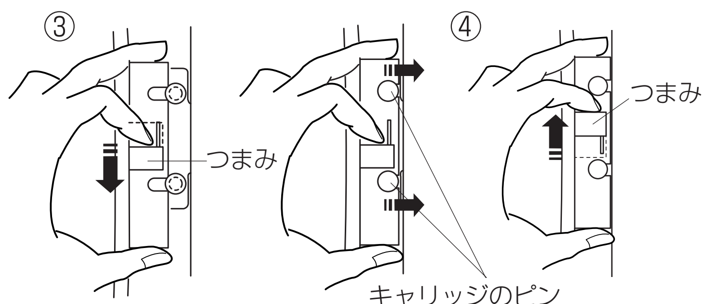
【取り付け】

①②



① 押さえ上げをあげます。

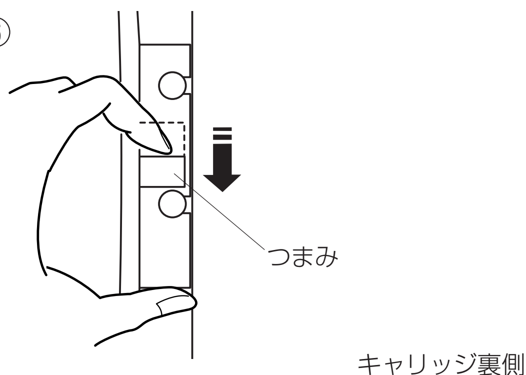
② 刺しゅう枠の溝の入り口をキャリッジのピンにあてます。



③ 刺しゅう枠のつまみを矢印方向に引いて、枠をピンに押しあてます。

④ ピンが溝に入った状態で、つまみを戻します。

【取り外し】



⑤ 押さえ上げをあげます。

⑥ 刺しゅう枠のつまみを矢印方向に引いて、刺しゅう枠をキャリッジから外します。

お願い

刺しゅう枠に厚物の布を張ったときなどは、押さえ上げを普通にあげた位置よりさらにあげて刺しゅう枠を取り付けてください。（6 ページ参照）

⚠ 注意

- キャリッジの裏側に布が入り込まないようにしてください。
- キャリッジは手で動かさないでください。
- 刺しゅう中は、刺しゅう枠やキャリッジにふれないでください。

キャリッジ裏側

キャリッジ

◎内蔵模様

●模様の選び方

①

模様選択キー　内蔵模様モードキー

1/14

ABC　OK

ページキー

①「内蔵模様モードキー」を押して、「模様選択キー」で模様を選びます。

※ 画面は「ページキー」で切りかえます。
※ 画面は 14 画面あり、55 個の模様があります。
※ 模様＃ 55 はクロスセッター（オプション）用基準線模様です。

②

② ぬい原点にキャリッジが移動し、ぬい実行画面になります。

【ぬい実行画面説明】

ぬい上がり時間表示　色がえ数表示　全体模様表示　糸色確認キー

19 分
4 色
90x99mm
140x140

模様サイズ表示
使用枠表示

ページキー

【色がえごとのぬい画面説明】

ぬい上がり時間表示　糸色確認キー

19 分
1/4
233
サーモン
ピンク

部分模様表示　糸がえ順序と色がえ数表示　糸番号と糸色名表示

ページキー

「ページキー」を押すと、色がえごとに分かれた部分模様が表示されます。

【糸色確認画面説明】

糸がえ順序　糸番号　糸色名表示

1: 233 サーモンピンク
2: 227 アオミドリ
3: 210 ウスイキイロ
4: 253 アイボリー

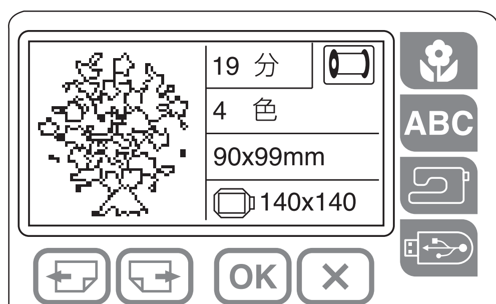
取消しキー　ページキー　OK キー　ジョグキー　ジョグキー　SET

「糸色確認キー」を押すと、模様の糸色が確認できます。

※ 糸番号は、初期の状態（購入時のセット状態）は Janome の糸番号に設定されています。
※ 5 色以上ある場合は、「ページキー」を押して確認します。
※「OK キー」または「取消しキー」を押すと、前の画面（ぬい実行画面）に戻ります。
※ 使用言語により、糸色名表示が長くて名前が読み取れない場合は、「ジョグキー」の（ ➡ ）を押して糸色名を表示させせます。
「ジョグキー」の（ ⬅ ）を押すと、前の画面に戻ります。

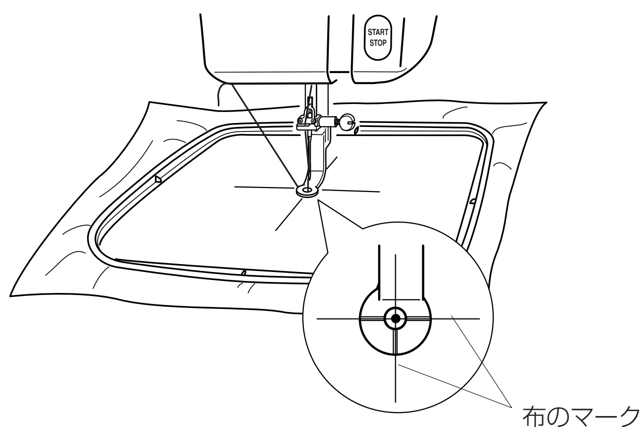
●ぬってみましょう

①



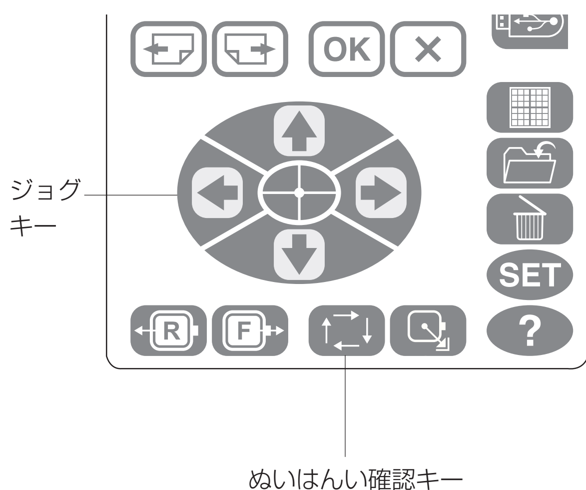
① 模様を選びます。(例 . # 1)

②

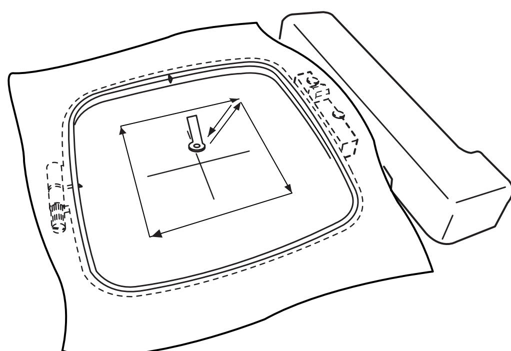


② ぬい位置を確認します。

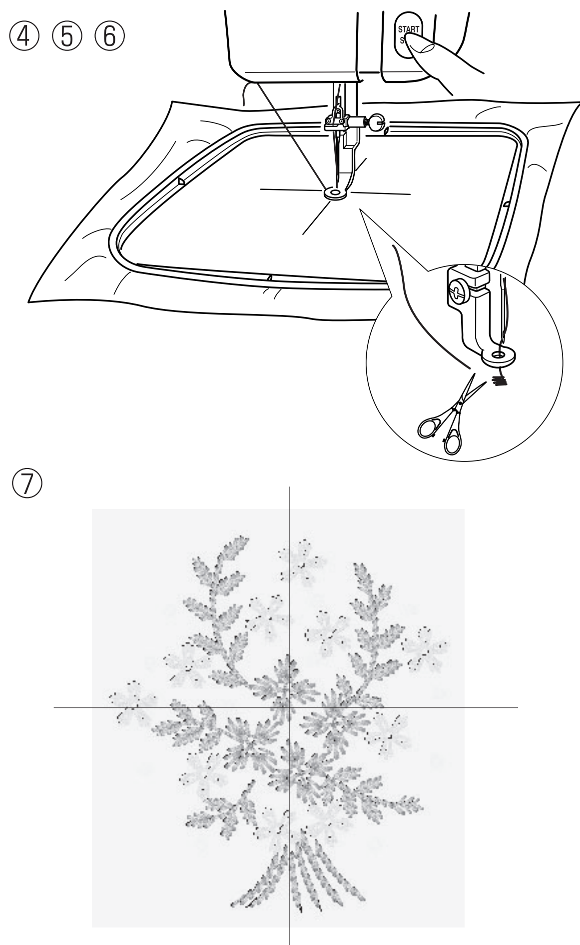
※「ジョグキー」を使って、布のマークの中心が針の真下にくるように位置決めします。



③



③「ぬいはんい確認キー」を押して、ぬいはんいを確認します。



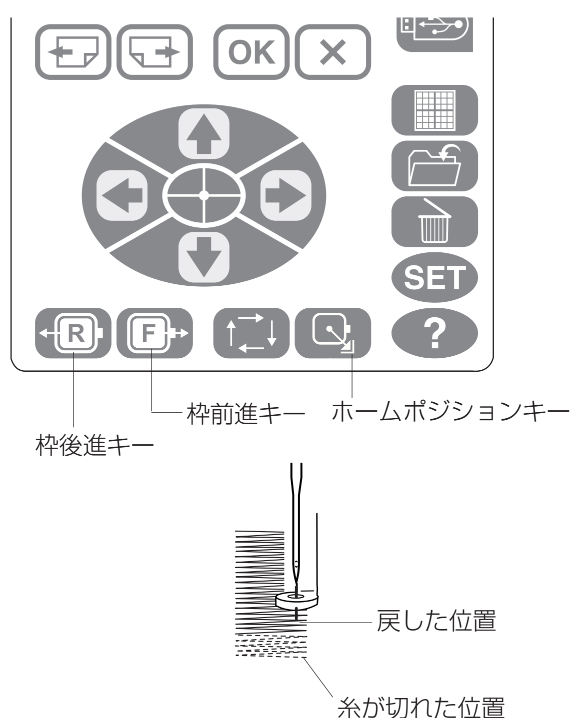
④ 押さえ上げをさげ、「スタート/ストップボタン」を押します。

⑤ 5～6針ぬってミシンを止め、押さえ上げをあげます。ぬい始めの余分な糸をぬい目のきわから切ります。

⑥ 押さえ上げをさげ、ミシンをスタートして自動的に止まるまでぬいます。

⑦ 糸をかえて手順④～⑥をくり返して、最後までぬいます。

●上糸が切れたとき



① 押さえ上げをあげ、上糸を通し直します。
※ キャリッジが左の位置にあり、糸を通しにくいときは、「ホームポジションキー」でキャリッジをホームポジションに移動させます。
もとに戻す場合は、もう一度「ホームポジションキー」を押します。

②「枠後進キー」を押して、ぬっている部分と少し重なったところに針位置がくるようにします。
※ 戻しすぎた場合には、「枠前進キー」を押します。
※「枠後進キー」、「枠前進キー」は1回押すごとに、10針ずつぬい目を戻したり、進めたりします。

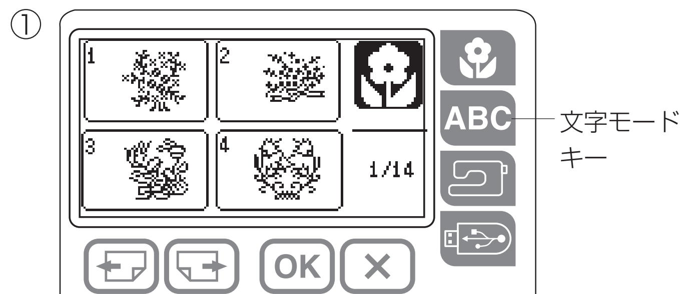
③ 押さえ上げをさげ、5～6針ぬったらミシンを止め、余分な糸を切ります。

④ ミシンをスタートして、続きをぬいます。

◎文字刺しゅう

●書体の選択

①

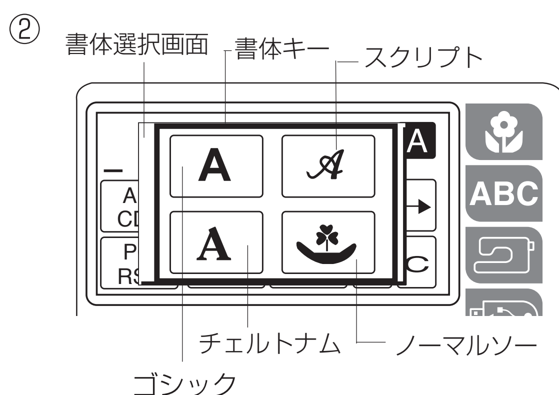


①「文字モードキー」を押します。

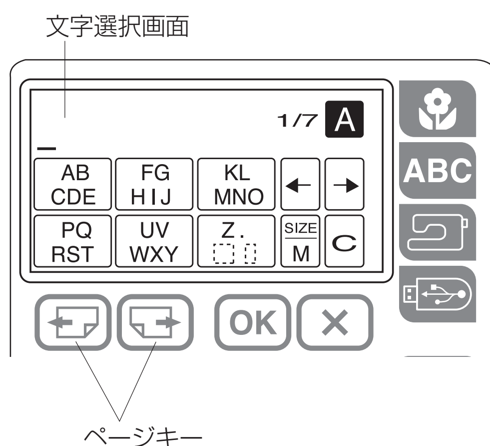
②画面に４つの「書体キー」が表示されます。
お好みの「書体キー」を押して、書体を選びます。

※ 書体は、ゴシック、スクリプト、チェルトナムとノーマルソー（18 模様）です。
※ 書体どうしの組み合わせはできません。
※ 文字はアルファベットと数字が内蔵されています。かなや漢字をぬう場合は付属のカスタマイザーを使います。
※ ノーマルソーは、模様をつなげて（記憶）飾りぬいなどに使用します。

②



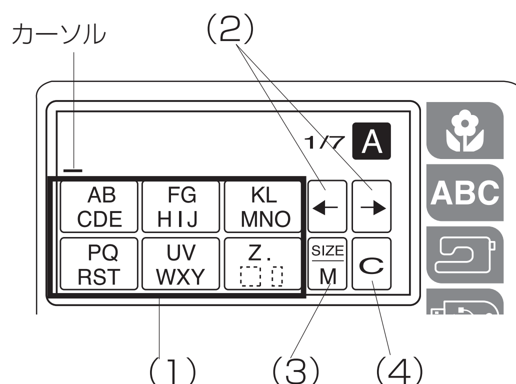
●文字の選択



「ページキー」で文字選択画面を切りかえます。

文字選択画面は、（大文字）、（小文字）、（数字、記号）（ヨーロッパ文字「大文字」）、（ヨーロッパ文字「小文字」）の順番に表示されます。

【文字選択画面説明】



★キーのはたらき

（1）文字キー
文字を選びます。

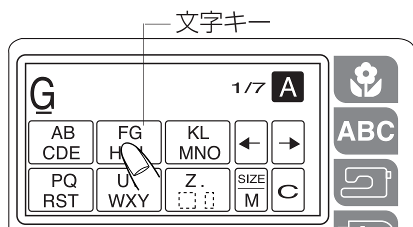
（2）カーソルキー
カーソルを移動します。

（3）SIZE（サイズ）キー
文字の大きさをＬ（大）、Ｍ（中）、Ｓ（小）で選べます。
文字を選ぶ前に「SIZE キー」を押してＬ、Ｍ、Ｓを選びます。

（4）削除キー
文字を削除します。

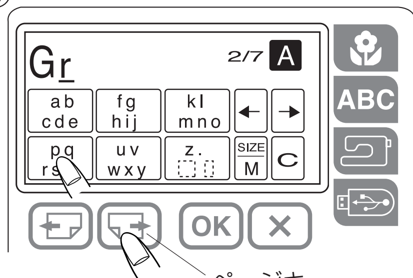
【文字選択例ゴシック（Green）】

①



①「文字キー」を２回押して[G」を選びます。

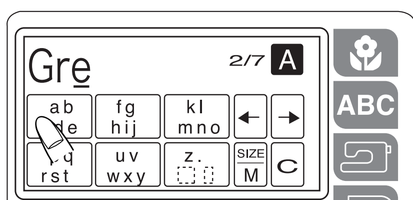
② ③



②「ページキー」を押し、小文字を選びます。

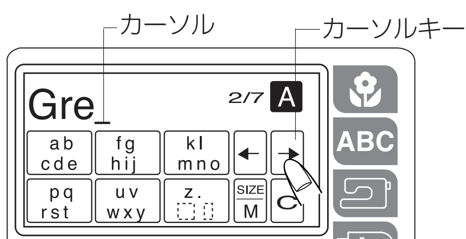
③「文字キー」を３回押して「r」を選びます。

④



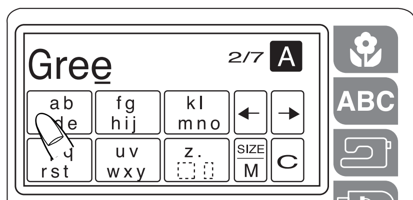
④「文字キー」を５回押して「e」を選びます。

⑤



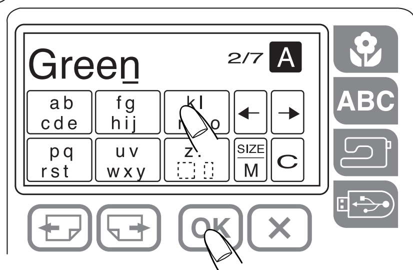
⑤「カーソルキー」を押して、カーソルをひとつ進めます。

⑥



⑥「文字キー」を５回押して「e」を選びます。

⑦ ⑧

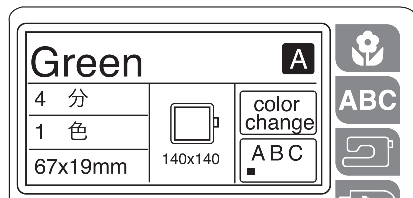


⑦「文字キー」を４回押して「n」を選びます。

⑧「OK キー」を押します。

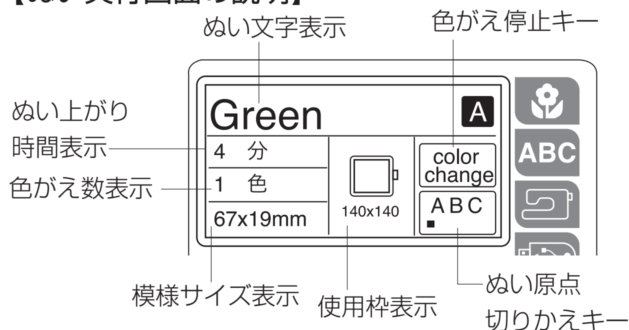
※ 入力した文字を保存する場合は、「OK キー」を押す前に「ファイル保存キー」を押して、保存することができます。
（41 ページ参照）

⑨



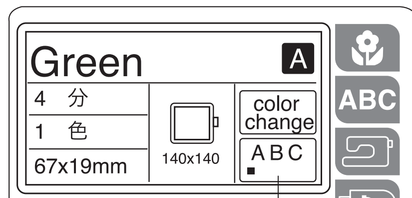
⑨ ぬい実行画面になります。

【ぬい実行画面の説明】



※ ぬう前に「色がえ停止キー」を押すと、1 文字ぬって自動的に止まります。糸を交換してください。

【ぬい原点切りかえキー】

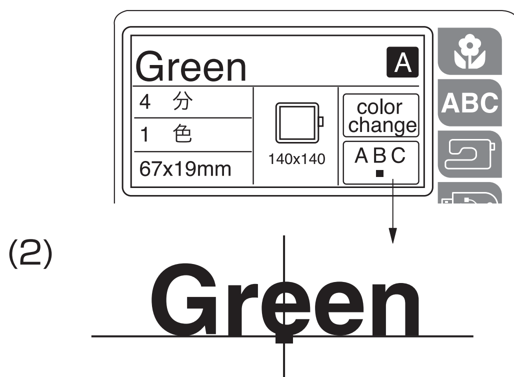


文字のぬい原点は、３種類（左、中、右）から選ぶことができます。
「ぬい原点切りかえキー」を押すごとに、ぬい原点が切りかわります。

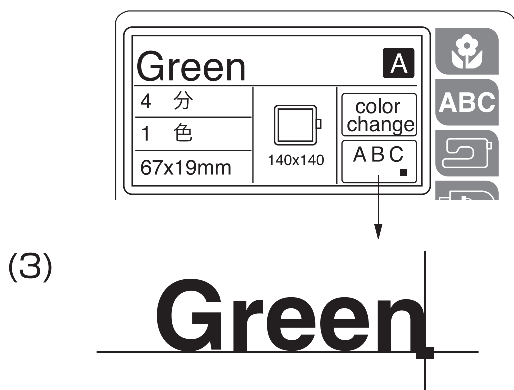
(1)



(1) 左（先頭）ぬい原点のぬい上がり

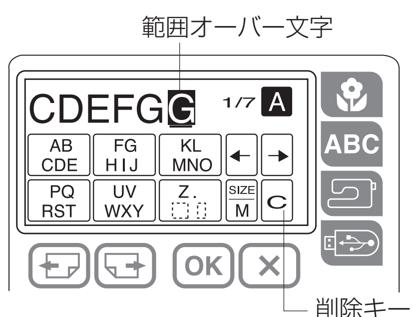


(2) 中（中央）ぬい原点のぬい上がり



(3) 右（最終）ぬい原点のぬい上がり

【文字列が刺しゅう範囲をオーバーしたとき】



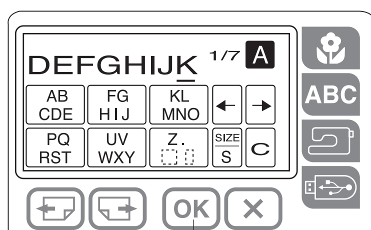
文字を入力して文字が反転表示した場合は、範囲オーバーを示しています。
「削除キー」を押して、オーバーした文字を消します。

●文字の確認

ぬい実行画面で、記憶した文字が多く全て表示できないときは、「ページキー」で確認ができます。

例 A～K を SIZE（サイズ）「S」で記憶したとき

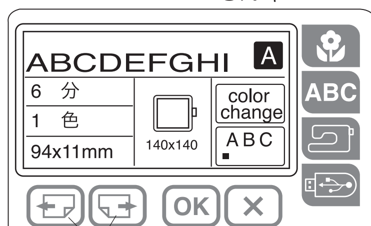
①



OK キー

①「OK キー」を押します。

②



ページキー

②「ページキー」で確認します。

●文字の削除

カーソルの付いている文字

カーソル

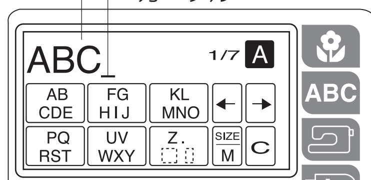


削除キー

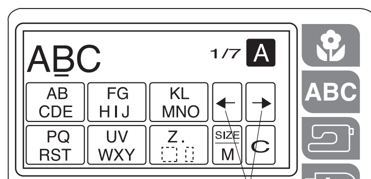
「削除キー」を押すと、カーソルの付いている文字、またはカーソル手前の文字が削除できます。

カーソル手前の文字

カーソル



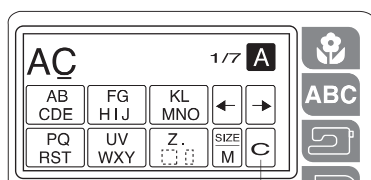
①



カーソルキー

①「カーソルキー」で削除する文字を選びます。

②



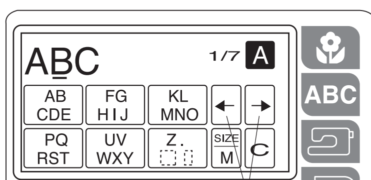
削除キー

②「削除キー」を押します。

●文字の追加

カーソルの付いている文字の手前に文字が追加できます。

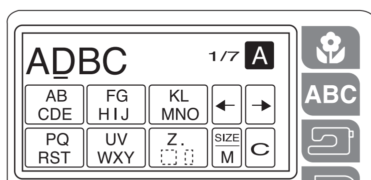
①



カーソルキー

①「カーソルキー」で文字を追加する場所を選びます。

②



② 追加する文字「D」を選びます。

◎カスタマイザーを使用した文字（かな・漢字）刺しゅう

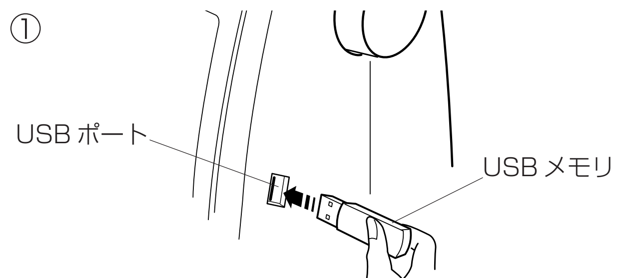
●USB メモリ（市販品）からファイルを開く

付属のカスタマイザーで、かな、または漢字を編集して、USB メモリ（市販品）に保存し、ファイルを開きます。

※ パソコンで USB メモリに保存する場合には、必ず EMB フォルダ内の「EMBF フォルダ」に保存してください。
USB メモリをミシンに差し込むと自動的に「EMBF フォルダ」が表示されます。

※ カスタマイザーの操作方法は、付属のカスタマイザー取扱説明書をごらんください。

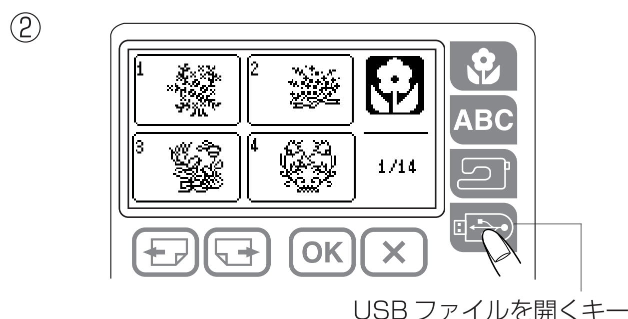
①



① USB メモリを USB ポートに差し込みます。

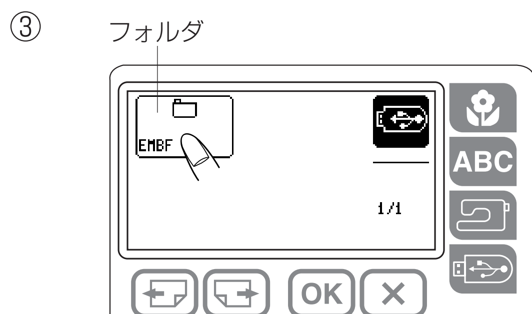
※ USB メモリの抜き差しは、左右に振らずにまっすぐに抜き差ししてください。

②



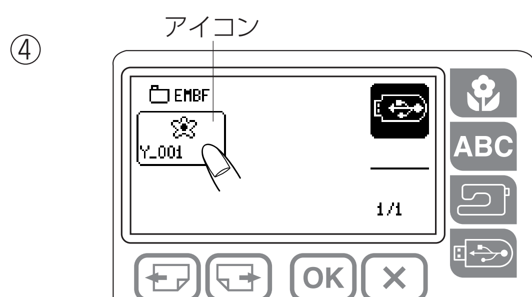
②「USB ファイルを開くキー」を押します。

③



③ 保存されているフォルダが表示されます。
フォルダを押して、フォルダを開きます。

④



④ 保存されているファイルのアイコンが表示されます。
アイコンを押して、ファイルを選びます。

⑤

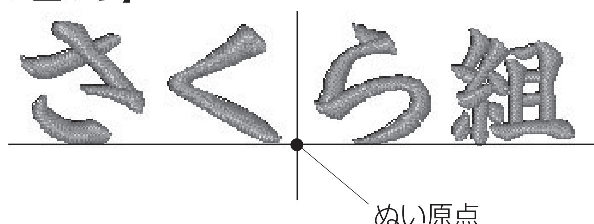


⑤ ぬい実行画面になります。
押さえ上げをさげ、ミシンをスタートします。

※ ファイルの削除は、45 ページ参照。

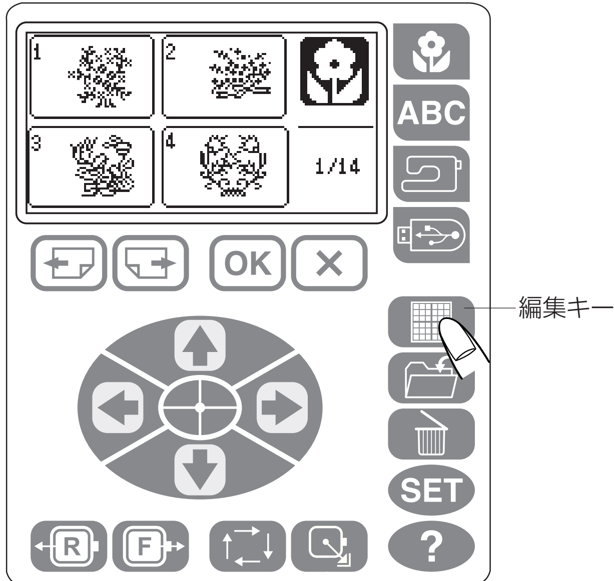
※ ミシン本体（内蔵）に保存してあるファイルの開き方は、45 ページ参照。

【ぬい上がり】



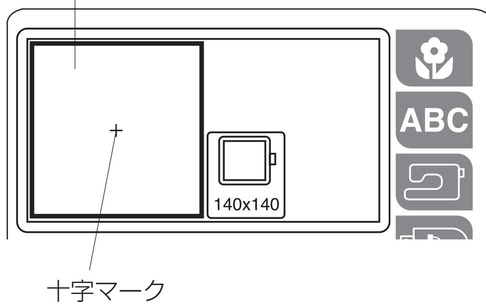
◎編集

●編集画面



編集刺しゅうでは、刺しゅうデータを編集して刺しゅうすることができます。

「編集キー」を押すと、編集画面になります。



※ 画面の十字マークは、刺しゅう枠の中心を示します。

【刺しゅう枠の選択】

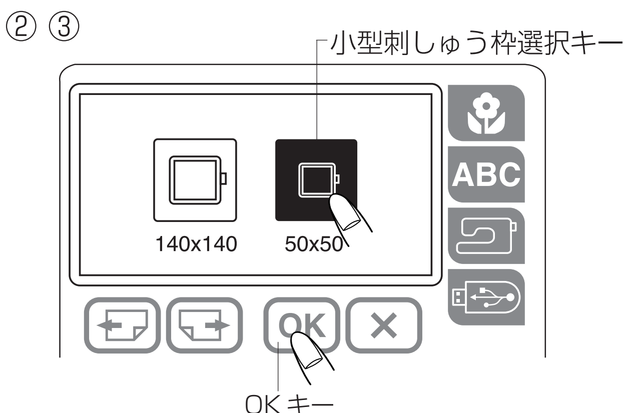
①



初期の状態（購入時のセット状態）は、標準刺しゅう枠（140 × 140mm）にセットされています。

① 小型刺しゅう枠（オプション）を使用する場合は、「刺しゅう枠選択キー」で刺しゅう枠を選びます。

② ③

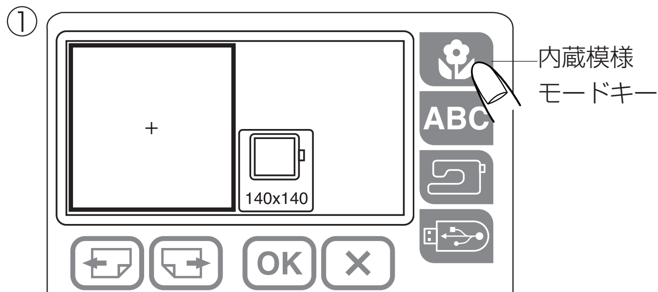


② 「小型刺しゅう枠選択キー」を押します。

※ 刺しゅう枠は、2 種類です。
標準刺しゅう枠 140 × 140mm
小型刺しゅう枠 50 × 50mm（オプション）

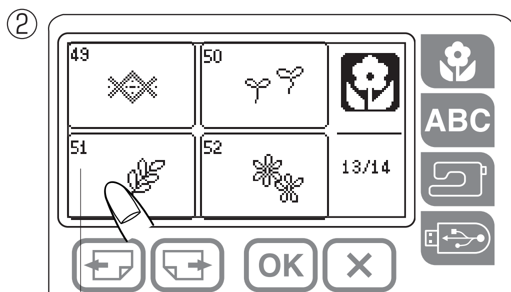
③ 「OK キー」を押します。

●模様の編集



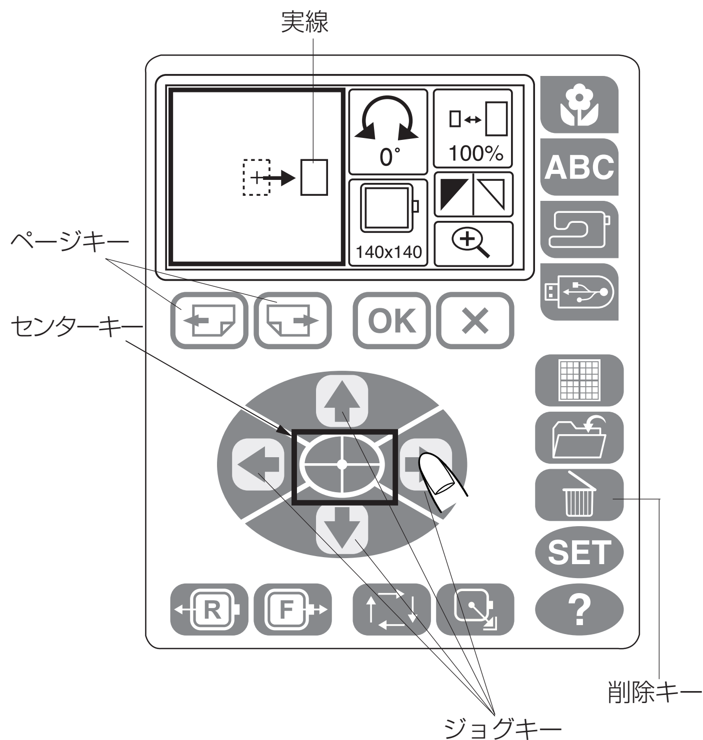
例：内蔵模様の模様＃ 51 を選びます。

選んだ模様は編集画面の中に、四角で表示されます。
四角で表示された模様は、いろいろな機能を使って画面上で変更（編集）することができます。



①「内蔵模様モードキー」を押します。

②「模様選択キー」を押し、模様＃ 51 を選びます。

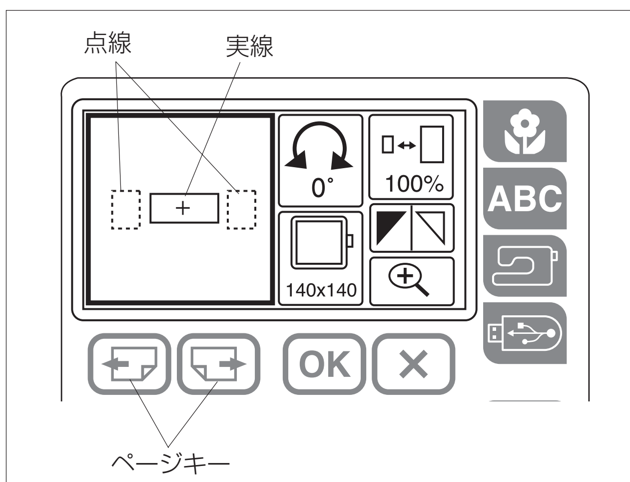


※ 模様を移動させる場合は、「ジョグキー」を押します。

※「センターキー」を押すと、模様を枠中心に配置します。

※ 模様を削除するときは、「削除キー」を押します。

※ 模様を２つ以上組み合わせた場合の削除は、「ページキー」で削除する模様を選び、「削除キー」を押します。
選ばれた模様は実線で表示します。



※ 模様を２つ以上組み合わせた場合の編集は、「ページキー」で、編集する模様を選びます。
選ばれた模様は実線、それ以外は点線で表示します。

※ 模様の組み合わせは、５個までできます。

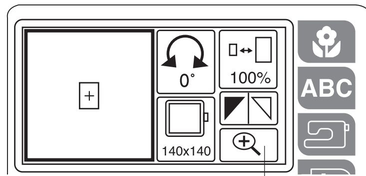
※ 模様の組み合わせ方は、37 ページ参照。

★キーのはたらき

【模様形状確認】

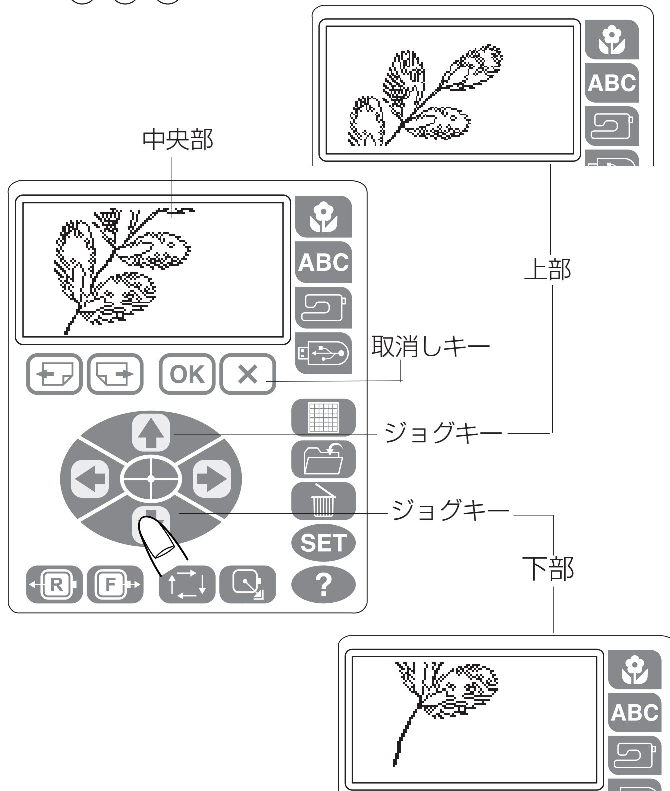
指定された模様を拡大して確認することができます。

①



① 「拡大表示キー」を押します。

② ③ ④



② 模様の中央部分が表示されます。

③「ジョグキー」( )、( )を押して模様を確認します。
はじめは中央部を表示します。(編集のとき小さい模様や文字を上、または下へ移動した場合、中央部には何も表示されない場合があります。)
「ジョグキー」で上部、下部を確認してください。

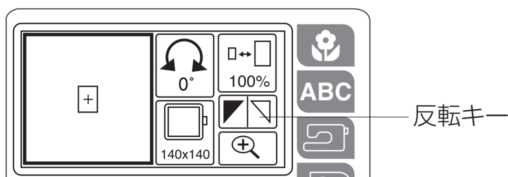
※ 確認は３つの部分（中央部、上部、下部）で確認します。

④ 確認が終わったら、「取消しキー」を押します。

【模様の反転】

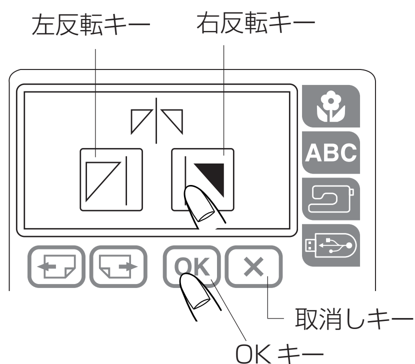
指定された模様を左右反転することができます。

①



① 「反転キー」を押します。

② ③



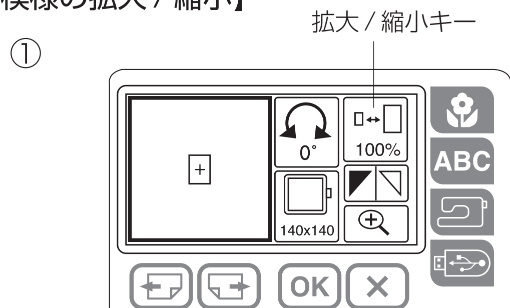
② 画面がかわったら「右反転キー」または「左反転キー」を押して、模様を反転します。

③「OK キー」を押すと設定を確定し、もとの画面に戻ります。

※「取消しキー」を押すと設定を変更せずに、もとの画面に戻ります。

【模様の拡大 / 縮小】

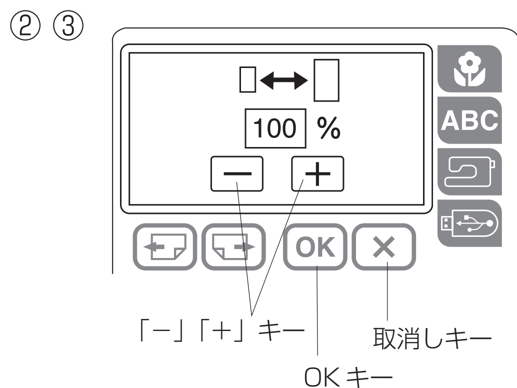
①



指定された模様の大きさを４段階（90%、100%、110%、120%）で拡大、縮小ができます。

①「拡大 / 縮小キー」を押します。

② ③



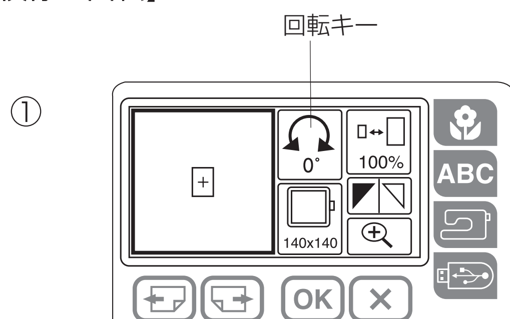
② 画面がかわったら「−」、「+」キーでサイズを選びます。

③「OK キー」を押します。

※「取消しキー」を押すと設定を変更せずに、もとの画面に戻ります。

【模様の回転】

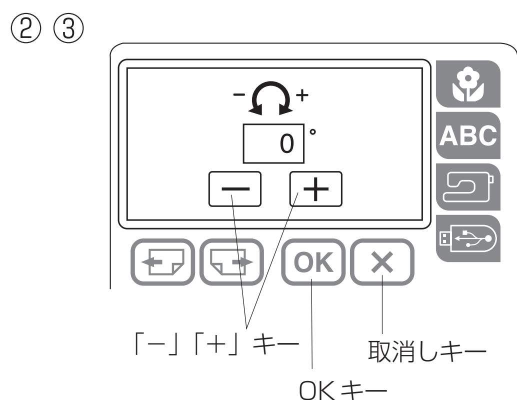
①



指定された模様を回転することができます。

①「回転キー」を押します。

② ③



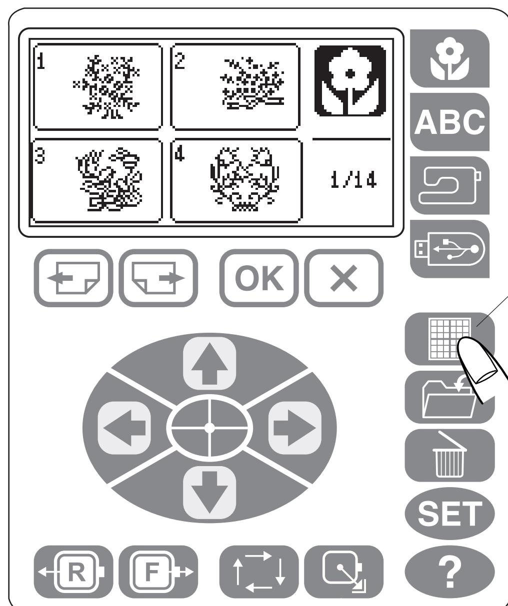
② 画面がかわったら「−」、「+」キーで回転角度を選びます。
「+」キーを押すと、右方向へ45°毎に回転します。
「−」キーを押すと、左方向へ45°毎に回転します。

③「OK キー」を押します。

※「取消しキー」を押すと設定を変更せずに、もとの画面に戻ります。

●編集例

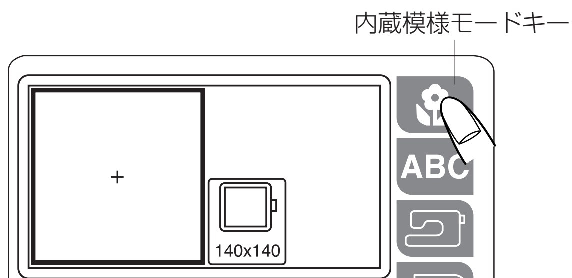
①



内蔵模様＃ 51 と文字の組み合わせ

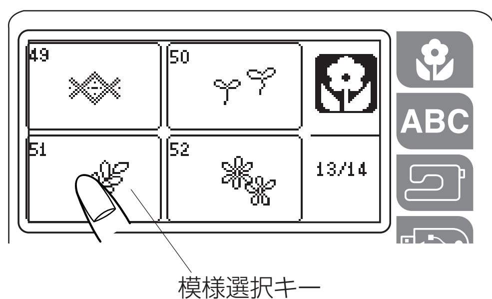
①「編集キー」を押します。

②



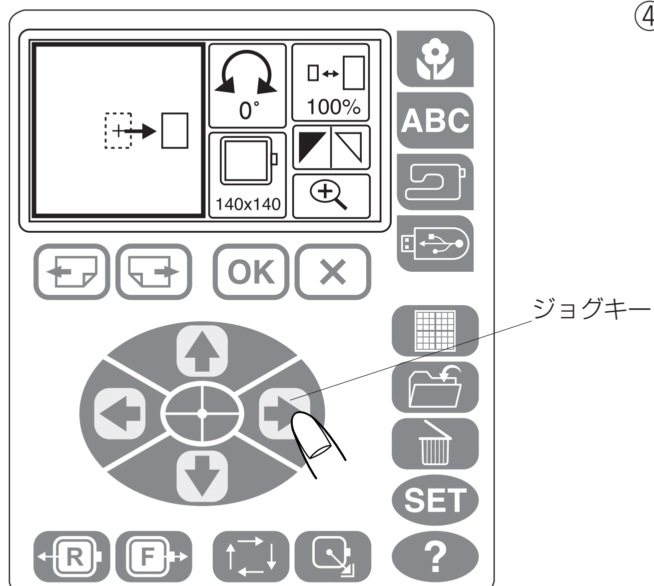
②「内蔵模様モードキー」を押します。

③

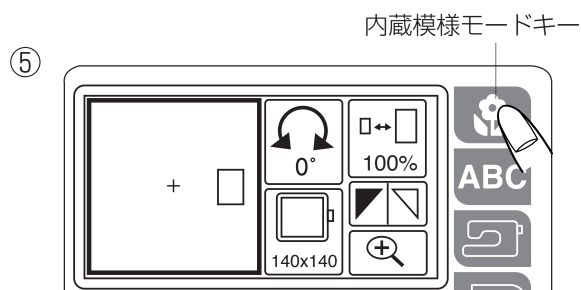


③「模様選択キー」を押し、模様＃ 51 を選びます。

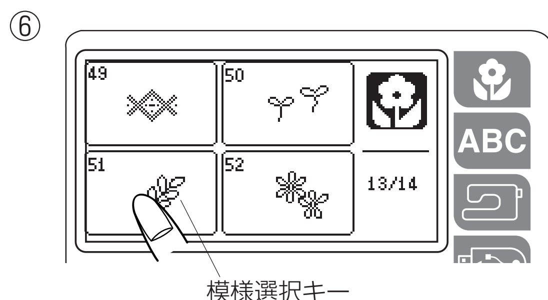
④



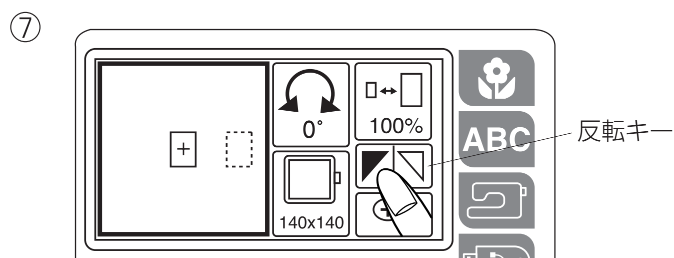
④「ジョグキー」で模様を移動します。



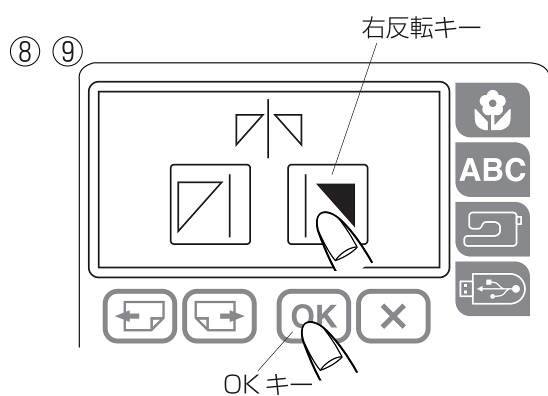
⑤「内蔵模様モードキー」を押します。



⑥「模様選択キー」を押し、模様＃ 51 を選びます。

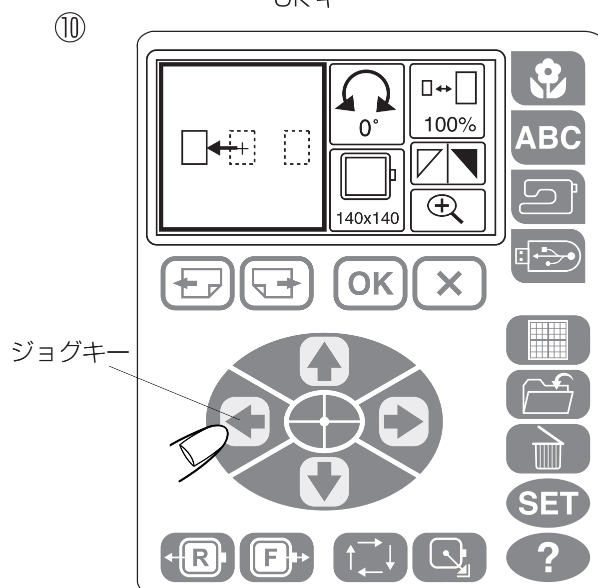


⑦「反転キー」を押します。



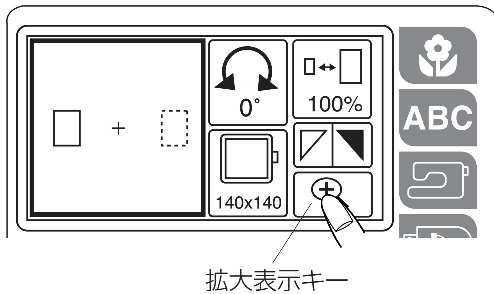
⑧「右反転キー」を押します。

⑨「OK キー」を押します。



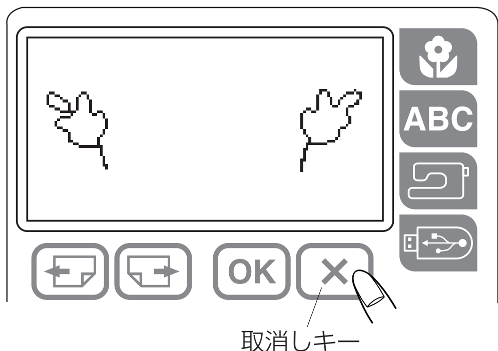
⑩ 「ジョグキー」で模様を移動します。

⑪



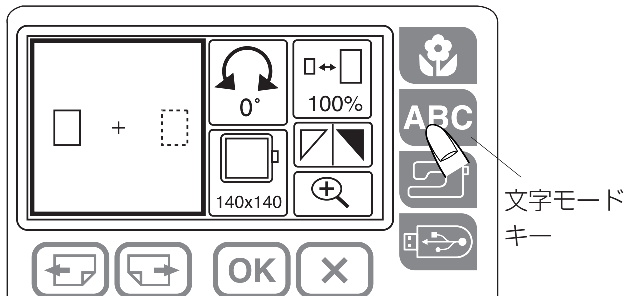
⑪「拡大表示キー」を押して、配置を確認します。

⑫



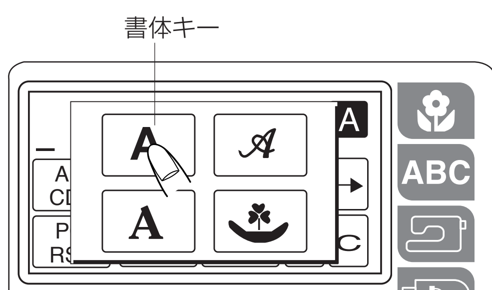
⑫「取消しキー」を押して、画面を戻します。

⑬



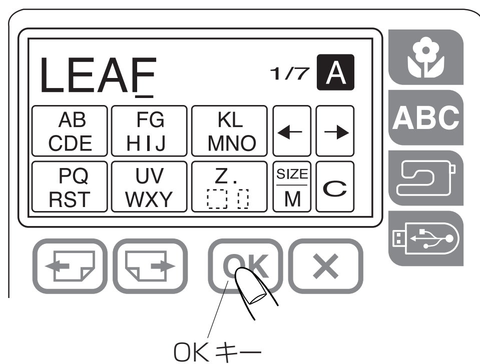
⑬「文字モードキー」を押します。

⑭



⑭「書体キー」を押します。

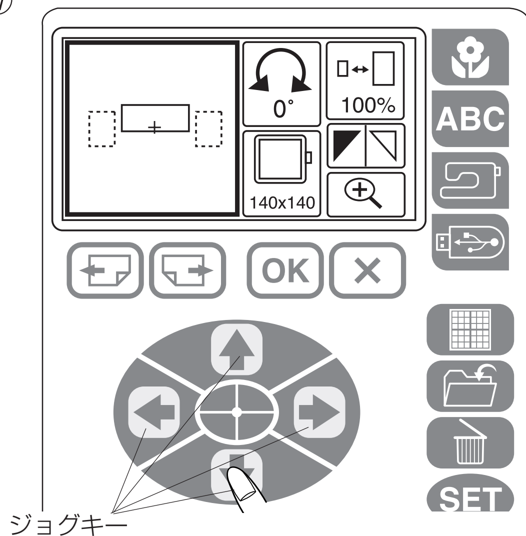
⑮ ⑯



⑮ 文字を入力します。(LEAF)

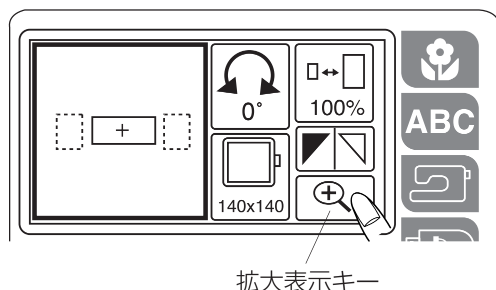
⑯「OK キー」を押します。

⑰



⑰「ジョグキー」で文字を移動します。

⑱



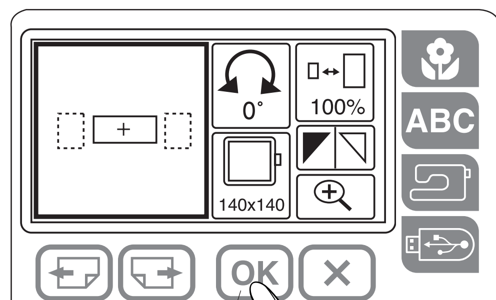
⑱「拡大表示キー」を押して、配置を確認します。

⑲



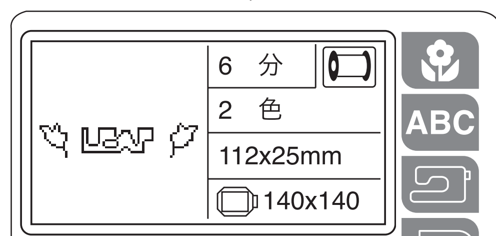
⑲「取消しキー」を押して画面を戻します。

⑳



⑳「OK キー」を押します。

㉑



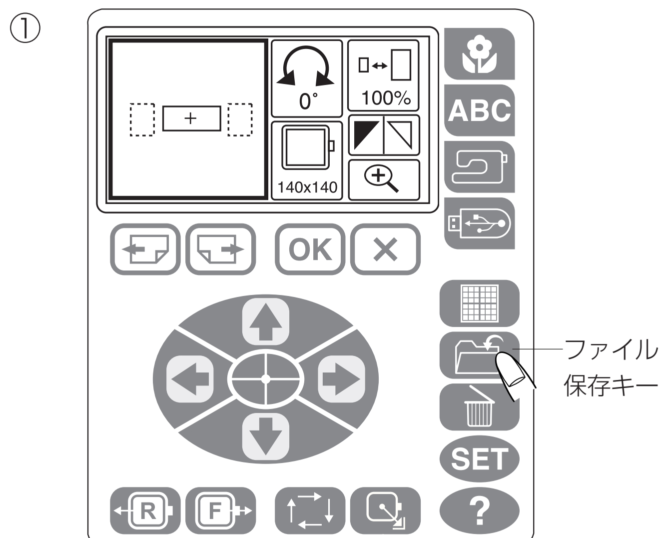
㉑ミシンをスタートして、ぬいます。

◎ ファイル（模様）の保存

●ミシン本体（内蔵）

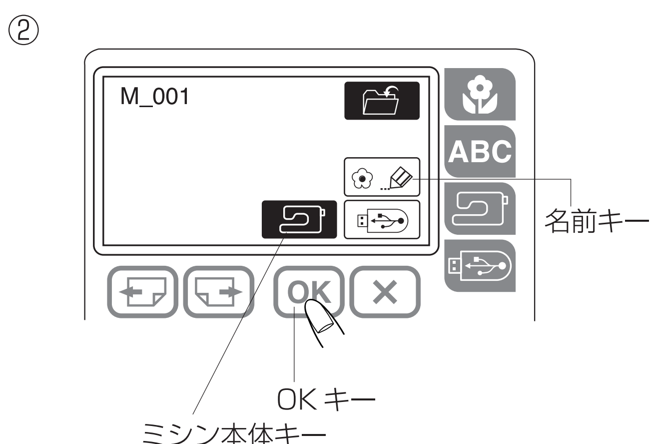
編集した模様や、よく使う模様を保存しておくと、すぐに開くことができ便利です。
※ 内蔵模様は、編集から模様の保存ができます。
文字刺しゅうは、文字入力のときと編集のときに模様の保存ができます。

①



①「ファイル保存キー」を押します。

②



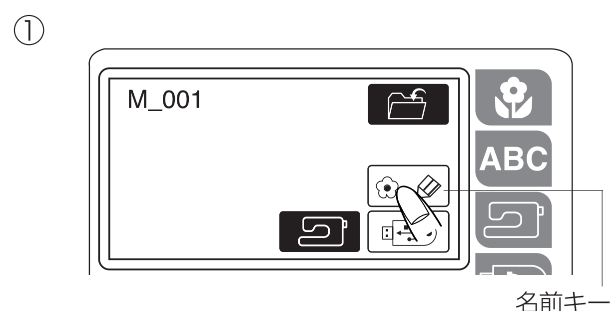
② 保存先に「ミシン本体キー」が設定されているので、「OK キー」を押します。

※ 画面に の表示や砂時計の表示がでている間は、電源を切ったり、USB メモリ（市販品）の抜き差しを行なわないでください。
※ 模様を保存すると、M_001・・・からの連番で自動入力します。
※ ファイル名にお好みの名前をつける場合は、「名前キー」を押します。（ファイル名の入力参照）
※ ファイルの削除は、45 ページ参照。

【ファイル名の入力】

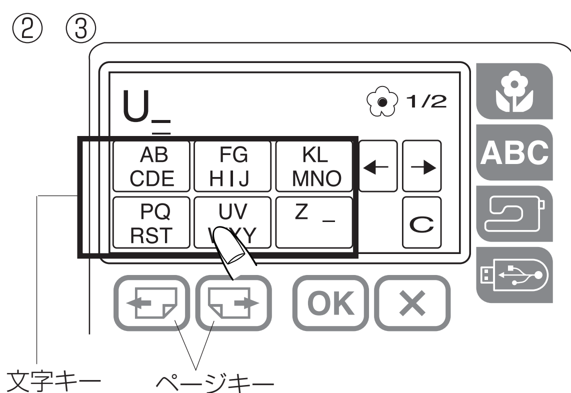
アルファベットと数字が入力できます。
（8 文字まで入力できます。）
例として、ファイル名 U_2 を入力します。

①



①「名前キー」を押します。

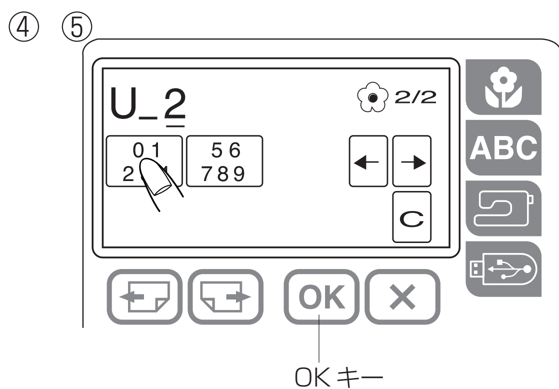
② ③



②「文字キー」を押して「U_ 」を入力します。

③「ページキー」を押します。

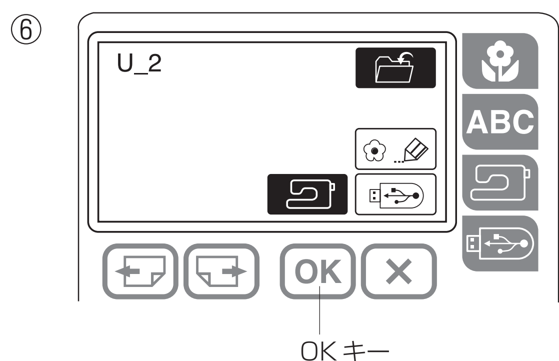
④ ⑤



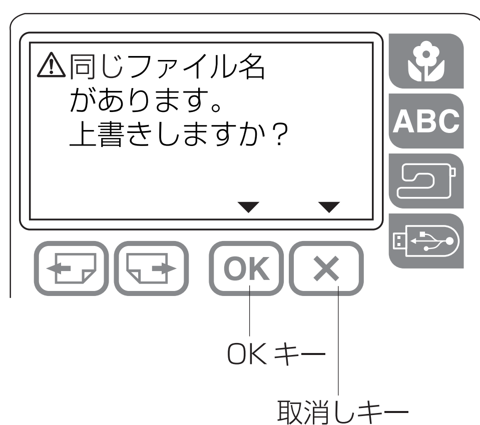
④「2」を入力します。

⑤「OK キー」を押します。

⑥



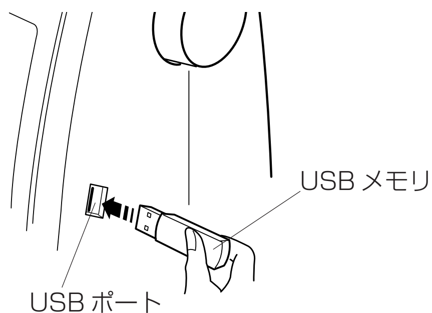
⑥「OK キー」を押します。
もとの画面に戻ります。



※ 同じファイル名のときは、注意画面がでます。
「OK キー」を押すと、上書きし、もとの画面に戻ります。
「取消しキー」を押すと、上書きせずに、もとの画面に戻ります。ファイル名を変更してから保存してください。

● USB メモリ（市販品）

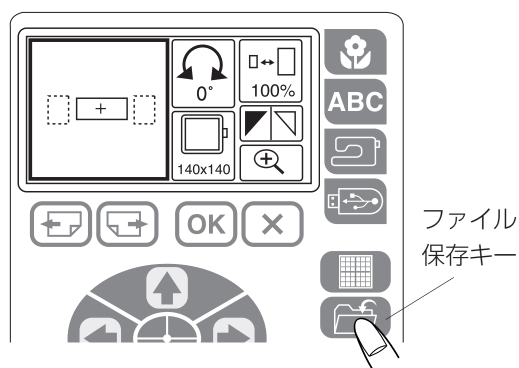
①



① USB メモリを USB ポートに差し込みます。

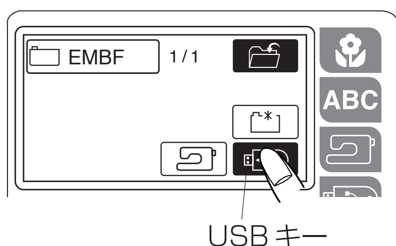
※ USB メモリの抜き差しは、左右に振らずにまっすぐに抜き差ししてください。

②



②「ファイル保存キー」を押します。
保存画面になります。

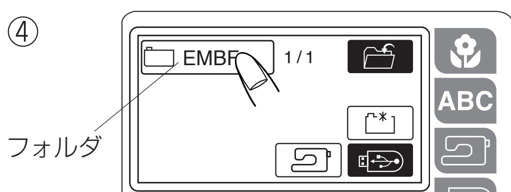
③



③ 保存先の「USB キー」を押します。
ファイル保存用のフォルダが表示されます。
（USB メモリを差し込むと、EMBF フォルダが自動的にできます。）

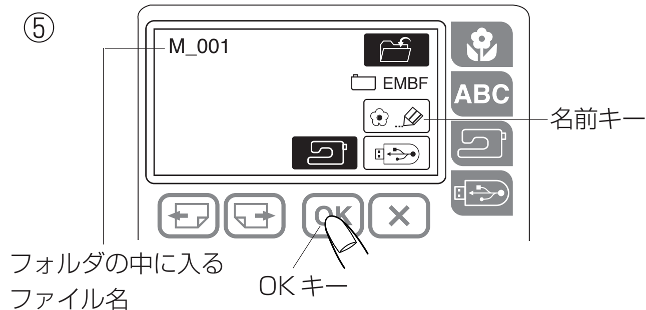
※ 新しいフォルダを作る場合は、44 ページ参照。

④



④ フォルダを押します。

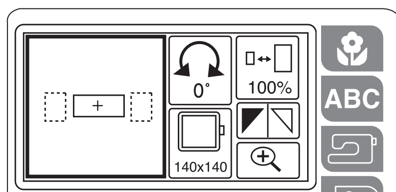
⑤



⑤「OK キー」を押します。

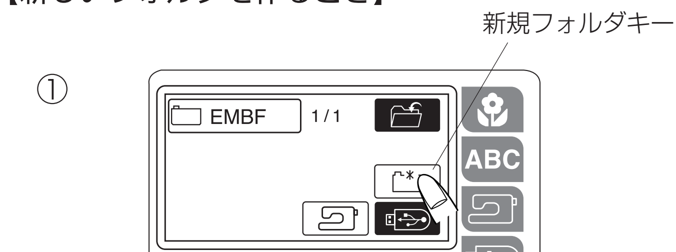
※ 画面に の表示や砂時計の表示がでている間は、電源を切ったり、USB メモリ（市販品）の抜き差しを行なわないでください。
※ 模様を保存すると、M_001・・・からの連番で自動入力します。
※ ファイル名にお好みの名前をつけるときは、「名前キー」を押します。（41 ページ参照）

⑥

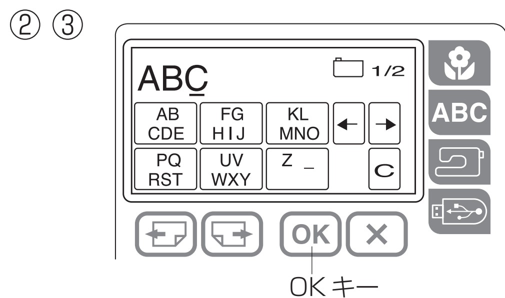


⑥ もとの画面に戻ります。

【新しいフォルダを作るとき】



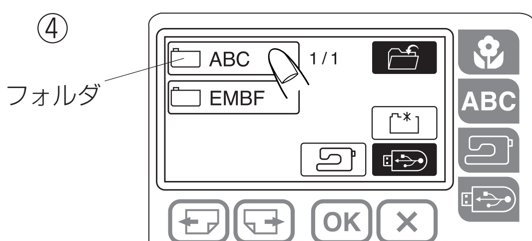
①「新規フォルダキー」を押します。



② フォルダ名を入力します。

※ アルファベットと数字が入力できます。
(8 文字まで入力できます。)
例として、ファイル名 ABC を入力します。

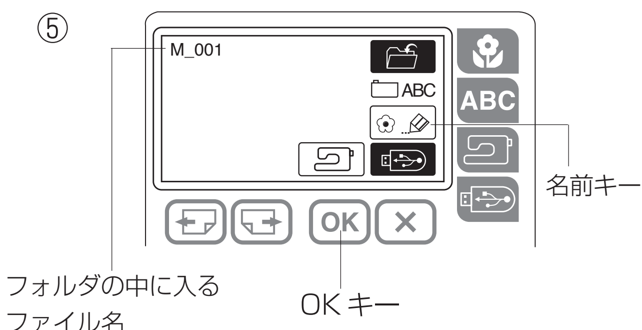
③「OK キー」を押します。



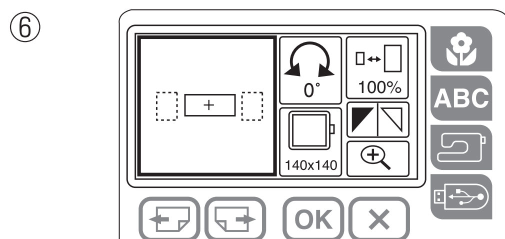
④ 新しいフォルダ「ABC」ができます。
「ABC」のフォルダを押します。

※ 模様を保存すると、M_001・・・からの連番で自動入力します。

※ ファイル名にお好みの名前をつけるときは、「名前キー」を押します。(41 ページ参照)



⑤「OK キー」を押します。



⑥ もとの画面に戻ります。

◎ファイルを開く

●ミシン本体（内蔵）

①

ミシン（内蔵）ファイルを開くキー

①「ミシン（内蔵）ファイルを開くキー」を押します。

②

ファイルのアイコン

② 保存されているファイルのアイコンが表示されます。
アイコンを押して 、ファイルを選びます。

③

6 分
2 色
112x25mm
140x140

③ ぬい実行画面になります。
押さえ上げをさげ、ミシンをスタートします。

※ USB メモリ（市販品）からのファイルの開き方は、32 ページをごらんください。

【ファイルの削除】

ミシン（内蔵）ファイルを開くキー

①

①「ミシン（内蔵）ファイルを開くキー」を押します。

②③

ファイルのアイコン

削除キー

②「削除キー」を押します。

③ 削除するファイル（アイコン）を選びます。

⚠ファイルを削除してもいいですか？

OK キー

取消しキー

キーを押すと、「ファイルを削除してもいいですか？」と表示されます。
「OK キー」を押すと、選択されたファイル（アイコン）は削除されます。
※「取消しキー」を押すと、選択されたファイル（アイコン）は削除されずに、もとの画面に戻ります。

◎ミシンのお手入れ

●内がまの掃除

⚠ 注意

- お手入れのときは、必ず電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 説明されている場所以外は、分解しないでください。
  感電・火災・けがの原因になります。

① 針を外し、押さえ止めねじをゆるめて、押さえを外します。（針の外し方は 13 ページ参照）
ドライバーで止めねじを左にまわして外し、針板を取り外します。

② ボビンを取り出し、内がまの手前を上に引きながら外します。

③ 内がまをミシンブラシで掃除し、布切れで軽くふきます。

④ 外がまのごみをミシンブラシで取り、掃除します。

⑤ 外がまの中央部を布切れで軽くふきます。

※ ブラシで掃除しにくい乾いた糸くずやほこりは、電気掃除機などで吸い取ってください。

●内がまと針板の組み付け

① 内がまを差し込みます。
内がまの凸部を回転止めの左側におさめます。

② ボビンを入れ、2 カ所の針板ガイドピンに針板ガイドの穴を合わせ、針板を取り付けます。

③ 止めねじをしめます。

※ お手入れが終わったら、忘れずに針と押さえを付けてください。（針の取り付けは 13 ページ参照）
押さえは、押さえ止めねじに差し込み、ドライバーでしっかりしめます。

●ミシンの調子が悪いときの直し方

調子が悪い場合	その原因	直し方
音が高い	1 かまに、布ぼこり、糸くずがたまっている。	46 ページ参照
上糸が切れる	1 上糸のかけ方がまちがっていたり、糸が必要以外のところにからみついている。 2 上糸調子が強すぎる。 3 針が曲っていたり、針先がつぶれている。 4 針の付け方がまちがっている。 5 ぬい始めに、上糸を糸押さえにかけていない。	10 ページ参照 14 ページ参照 13 ページ参照 13 ページ参照 12 ページ参照
下糸が切れる	1 下糸の通し方が、まちがっている。 2 内がまの中に、布ぼこり、糸くずがたまっている。 3 ボビンにきずがあり、回転がなめらかでない。	9 ページ参照 46 ページ参照 ボビンを交換する。
針が折れる	1 針の付け方がまちがっている。 2 針が曲っていたり、針先がつぶれている。 3 針止めねじのしめつけが、ゆるんでいる。 4 上糸調子が、特に強すぎる。	13 ページ参照 13 ページ参照 13 ページ参照 14 ページ参照
液晶表示が見にくい	1 画面のコントラストが合っていない。	16 ページ参照
ぬい目がとぶ	1 針の付け方がまちがっている。 2 針が曲っていたり、針先がつぶれている。 3 上糸のかけ方がまちがっている。 4 品質の悪い（錆びている、針穴の仕上げが悪い）針を使用している。 5 刺しゅう枠が正しく取り付いていない。 6 刺しゅう枠に布をきちんと張っていない。 7 伸縮性のある布に芯地を使っていない。	13 ページ参照 13 ページ参照 10 ページ参照 針を交換する。 24 ページ参照 23 ページ参照 15 ページ参照
ミシンがまわらない	1 かまに、布ぼこり、糸くずがたまっている。 2 上糸、下糸がからまっている。 （このとき、ミシンの安全装置がはたらいて、モーターを自動停止します。）	46 ページ参照 からまっている糸を取り除く。

調子が悪い場合	その原因	直し方
スイッチＯＮで異常音（ミシンがまわらない。）	1　キャリッジとアームの間に布などがはさまっている。	はさまっているものを取り除く。
模様が整わない	1　刺しゅう枠に布がきちんと張られていない。 2　刺しゅうのとき、布が引っ掛かっているか、はさみ込まれている。 3　上糸がなくなったときの布裏の処理がわるい。 4　上糸がいたんでいる。	23 ページ参照 布を正しい位置に直す。 布裏の余分な上糸を切る。 上糸を交換する。
模様が選べない	1　キーの位置調整がずれている。 2　電子回路の制御手順にズレが生じている。	19-20 ページ参照 電源スイッチを切り、再び入れて、模様をセットする。

◎模様一覧表

●内蔵模様

※ぬい上がり時間は、ぬい速度 650spm のときの時間です。

番号	ぬい上がり時間	色がえ数
1	19分	4色
2	19分	4色
3	22分	3色
4	15分	4色
5	9分	4色
6	4分	4色
7	14分	5色
8	3分	2色
9	24分	5色
10	17分	5色
11	30分	9色
12	21分	5色
13	16分	5色
14	15分	2色
15	11分	2色
16	3分	5色
17	7分	7色
18	10分	7色
19	5分	6色
20	7分	5色
21	6分	5色
22	13分	5色
23	6分	5色
24	9分	7色
25	5分	5色
26	9分	7色
27	6分	4色
28	5分	6色
29	22分	1色
30	32分	1色

No.	ぬい上がり時間	色がえ数
31	3分	1色
32	3分	1色
33	3分	1色
34	9分	12色
35	7分	9色
36	8分	5色
37	3分	5色
38	5分	3色
39	6分	6色
40	2分	2色
41	4分	7色
42	3分	10色
43	8分	2色
44	6分	1色
45	4分	1色
46	10分	1色
47	4分	2色
48	3分	1色
49	3分	2色
50	1分	1色
51	2分	1色
52	2分	2色
53	2分	2色
54	3分	1色
55	1分	1色

●文字

ゴシック

A B C D E F G H I J K L M N
O P Q R S T U V W X Y Z □ ▯ .

a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z □ ▯ .

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 & _ $ @
. · , ? ¿ ! ¡ ‘ ’ < > −

Ä Â Á À Ã Å Ë Ê É È Ï Î Í Ì Ñ
Ö Ô Ó Ò Õ Ü Û Ú Ù Æ IJ Œ Ç Ø ß

ä â á à ã å ë ê é è ï î í ì ñ
ö ô ó ò õ ü û ú ù æ ij œ ç ø ß

スクリプト

A B C D E F G H I J K L M N
O P Q R S T U V W X Y Z □ ▯ .

a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z □ ▯ .

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 & _ $ @
. · , ? ¿ ! ¡ ‘ ’ < > −

Ä Â Á À Ã Å Ë Ê É È Ï Î Í Ì Ñ
Ö Ô Ó Ò Õ Ü Û Ú Ù Æ IJ Œ Ç Ø ß

ä â á à ã å ë ê é è ï î í ì ñ
ö ô ó ò õ ü û ú ù æ ij œ ç ø ß

チェルトナム

A B C D E F G H I J K L M N
O P Q R S T U V W X Y Z □ ▯ .

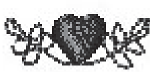
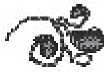
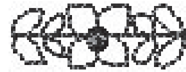
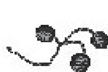
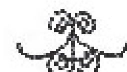
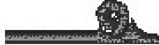
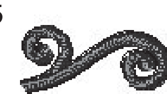
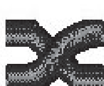
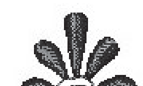
a b c d e f g h i j k l m n
o p q r s t u v w x y z □ ▯ .

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 & _ $ @
. • , ? ¿ ! ¡ ‘ ’ < > −

Ä Â Á À Ã Å Ë Ê É È Ï Î Í Ì Ñ
Ö Ô Ó Ò Õ Ü Û Ú Ù Æ IJ Œ Ç Ø ß

ä â á à ã å ë ê é è ï î í ì ñ
ö ô ó ò õ ü û ú ù æ ij œ ç ø ß

ノーマルソー

1 
2 
3 
4 
5 
6 
7 
8 
9 
10 
11 
12 
13 
14 
15 
16 
17 
18 

◎索引

へ

ほ

み

め

も

ゆ

わ

修理サービスのご案内

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は内容をお確かめの上、大切に保管してください。

●無料修理保証期間内（お買い上げ日より１年間です）およびそれ以降の修理につきましても、お買い上げの販売店が承りますのでお申しつけください。

修理用部品の保有期間

●当社は動力伝達部品、および縫製機能部品を原則として製造打ち切り後８年間を基準として保有し、必要に応じて販売店に供給できる体制を整えています。

無料修理保証期間経過後の修理サービス

●使用説明書に従って、正しいご使用とお手入れがなされていれば、無料修理保証期間を経過した後でも、修理用部品の保有期間内はお買い上げの販売店が有料で修理サービスをします。

ただし、次のような場合は修理できないときがあります。

１）保存上の不備または誤使用により不調、故障または損傷したとき。

２）浸水、冠水、火災等、天災、地変により不調、故障または損傷したとき。

３）お買い上げ後の移動または輸送によって不調、故障または損傷したとき。

４）お買い上げ店または当社の指定した販売店以外で修理、分解、または改造したために不調、故障または損傷したとき。

５）職業用等過度なご使用により不調、故障、または損傷したとき。

●長期間にわたってご使用された場合の精度の劣化は、修理によっても元通りにならないことがあります。

●有料修理サービスの場合の費用は必要部品代、交通費、およびお買い上げ店が別に定める技術料の合計になります。

お客様の相談窓口

修理サービスについてのお問い合わせやご不審のある場合は
下記にお申しつけください。

蛇の目ミシン工業株式会社

住　所　〒193-0941 東京都八王子市狭間町 1463 番地

電　話　お客様相談室　0120 － 026 － 557（フリーダイヤル）

042 － 661 － 2600

受　付　平日　9：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00

（土・日・祝日・年末年始を除く）

ホームページ　http://www.janome.co.jp

メールでのお問い合わせ　customer@gm.janome.co.jp

仕	様
使用電圧	100V　50/60Hz
消費電力	25W
外形寸法	幅 48.3cmX 奥行 29.5cmX 高さ 29.5cm
質　　量	7.6kg（本体）
使 用 針	家庭用　HA X 1
最高ぬい速度	毎分 650 針

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

856-800-245